

事業別概要

一 般 会 計

(単位：円)

科目	事業				事業名	主管課		
	01	01	01	03		議会事務局		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	4,214,000					△ 69,000	4,145,000	3,737,804
27年度	4,600,000					△ 71,000	4,529,000	4,005,283
増減額	△ 386,000		0		0	2,000	△ 384,000	△ 267,479
〔事業概要〕						平成28年度決算額		
手に取ってもらい、気付きを与える議会だよりを目指し、平成25年にカラー化を含めた紙面のリニューアルを行った。より多くの人に読んでもらうために、市民に身近な方々の座談会や小学生が夢を語るコーナーなど親しみやすい内容も掲載している。今後も見やすく、分かりやすい紙面構成の充実を図る。 ・発行回数 年4回						節の内訳		金額
						11 需用費		2,152,532
						12 役務費		1,585,272
						計		3,737,804
〔事業実績等〕 議会事務局庶務係 2のとおり (P8) 議会だよりを発行することにより、定例会議・臨時会議の内容及び議会活動を市民に周知することができた。						財源内訳		金額
						国庫支出金		
						都支出金		
						地方債		
						その他		
						一般財源		3,737,804
						計		3,737,804

科目	事業				事業名	主管課		
	01	01	01	06		議会事務局		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	1,120,000						1,120,000	1,093,608
27年度	1,100,000					5,000	1,105,000	1,089,324
増減額	20,000		0		0	△ 5,000	15,000	4,284
〔事業概要〕						平成28年度決算額		
議会への関心と理解を図る目的から、議案の情報や議論の経過など、本会議の様子を、庁舎内モニターテレビを利用し、生中継で視聴ができる環境を整える。さらに、インターネットによる映像配信システムを利用し、広く視聴できるようにすることで、市民にとって、議会が分かりやすく、身近に感じられる存在となるよう取組を行う。 ・庁舎内モニターテレビでの生中継(平成18年度から) ・インターネットによる録画配信(平成19年度から)						節の内訳		金額
						12 役務費		185,328
						13 委託料		908,280
						計		1,093,608
〔事業実績等〕 議会事務局庶務係 8のとおり (P10) 本会議開催日に市民課及び市民コーナーのモニターテレビで生中継を行った。 インターネットによる録画配信を行った。 録画配信及び庁舎内モニターテレビ生中継により、議場に來れない市民に対し、本会議の一般質問や審議内容等を発信することができた。						財源内訳		金額
						国庫支出金		
						都支出金		
						地方債		
						その他		
						一般財源		1,093,608
						計		1,093,608

科目	事業				事業名	主管課		
	02	01	02	01		市長公室		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	16,788,000						16,788,000	16,593,807
27年度	16,760,000		736,000				17,496,000	17,227,891
増減額	28,000		△ 736,000		0	0	△ 708,000	△ 634,084
〔事業概要〕						平成28年度決算額		
広報紙「広報あきる野」を、月に2回(1日、15日)発行し、行政情報などの提供を行っている。 広報紙の配布は、新聞折込による配布を原則としているが、より多くの市民に情報を提供するため、平成24年7月から新聞購読をしていない世帯や事業所に対する個別配布を開始し、情報の提供に公平性と利便性の向上を図っている。平成28年度も、新聞未購読世帯への個別配布サービスの周知徹底を図るため、各種納税通知書などに案内を刷り込むよう担当課と調整するほか、広報紙等でも随時お知らせする。 また、運用財源としている広告の募集方法を、平成26年度から導入している広告代理店方式を引き続き継続することで、安定収入の確保を図る。						節の内訳		金額
						09 旅費		8,074
						11 需用費		9,360,993
						12 役務費		4,177,606
						13 委託料		2,906,434
						14 使用料及び 賃借料		116,700
						19 負担金補助 及び交付金		24,000
						計		16,593,807
〔事業実績等〕 市長公室 5のとおり (P26) 広報紙の購読者数を増やすため、新聞折込のほか転入者に対し、個別配布サービスの周知を行うとともに、各種納税通知書等へお知らせ文を掲載した。さらに、町内会・自治会の協力の下、回覧板で個別配布について周知したことにより、登録者数が増加した。						財源内訳		金額
						国庫支出金		
						都支出金		
						地方債		
						その他		2,517,954
						一般財源		14,075,853
						計		16,593,807

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	02	01	02	02	市民相談事業経費			市民課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	1,696,000						1,696,000	1,692,990
27年度	1,695,000						1,695,000	1,693,108
増減額	1,000		0		0	0	1,000	△118
〔事業概要〕								平成28年度決算額
市民生活上の悩みや問題を解決するため、弁護士による法律相談、税理士による 税務相談などを毎月実施する。また、人権擁護委員及び行政相談委員の活動を支援 する。								節の内訳
〔事業実績等〕								金額
市民課市民相談窓口係 1~3のとおり (P95~96)								08 報償費
各種専門相談員による市民相談を実施することにより、市民生活上の悩みの解消 や問題解決のための手段を導き、市民サービスの向上に努めることができた。ま た、人権擁護委員及び行政相談委員の活動を支援し、所期の目的を達成した。								09 旅費
								11 需用費
								19 負担金補助 及び交付金
								計
								金額
								1,462,400
								16,598
								18,792
								195,200
								1,692,990
								金額
								1,692,990
								1,692,990
								計
								1,692,990

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	02	01	02	03	広聴関係経費			市長公室
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	10,000						10,000	1,290
27年度	10,000						10,000	820
増減額	0		0		0	0	0	470
〔事業概要〕								平成28年度決算額
「市長への手紙」などを通じて市民から直接意見等を受け、積極的に市政に反映 させることで、市民と行政との協働関係を築いていく。 ホームページで投稿されたものはメールで回答を返信し、手紙で受け付けたもの は回答文書を郵送する。								節の内訳
〔事業実績等〕								金額
市長公室 7のとおり (P27)								12 役務費
								計
								金額
								1,290
								1,290
								金額
								1,290
								1,290
								計
								1,290

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	02	01	02	05	ホームページ関係経費			市長公室
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	4,135,000						4,135,000	4,125,306
27年度	4,173,000						4,173,000	4,171,488
増減額	△38,000		0		0	0	△38,000	△46,182
〔事業概要〕								平成28年度決算額
ホームページを通じて行政情報などを周知するとともに、緊急時の情報発信手段 として「あきる野安心メール」を運用し、市内で発生した火災の出火報と鎮火報、 台風や集中豪雨などによる土砂災害や河川災害の警戒情報、迷い人のお知らせなど を配信している。 さらに、平成26年度からは、イベント情報などの発信手段として「サンちゃん メール」の運用も開始している(平成27年12月1日現在の登録者数12,750件)。 ホームページは、平成26年9月にリニューアルさせ、ウェブアクセシビリティの 向上や、スマートフォンへの対応、FAQシステムの充実を図り、利便性を向上さ せ、より身近な行政情報の伝達手段としての運用を図る。 ホームページにはバナー広告の掲載枠を設けて、運用経費に充てる財源としてい るが、平成25年度から導入した広告代理店方式を平成28年度も引き続き継続するこ とで、広告収入の安定確保を図る。								節の内訳
〔事業実績等〕								金額
市長公室 8のとおり (P27~28)								12 役務費
メール配信については、利用者のニーズに合った情報を即時に提供することがで きた。また、ホームページについては、見やすさ、探しやすさを心掛け、ページの 追加・更新などを行った。								14 使用料及び 賃借料
								計
								金額
								4,125,306
								金額
								16,230
								4,109,076
								1,627,560
								2,497,746
								4,125,306

(単位：円)

科目	款 項 目 事業				事業名	主管課		
	02	01	02	06		市民課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	40,000						40,000	28,971
27年度	51,000						51,000	27,720
増減額	△ 11,000		0		0	0	△ 11,000	1,251
[事業概要]						平成28年度決算額		
児童が協力し合い、花を種から栽培し、それを観察することで、相手の立場を考 えること、協力と感謝することの大切さを学び、思いやりの心、かけがえのない命 を大切にすること、人権思想を育む。 ・毎年度、小学校2校で実施						節の内訳		金額
						11 需用費		28,971
						計		28,971
						財源内訳		金額
[事業実績等]						国庫支出金		
東秋留小学校2年生84人と一の谷小学校全学年164人が百日草・マリーゴールド・サ ルビアの花を種から栽培した。 栽培を通して、植物を育てる難しさや継続することの大切さを学び、また、花が 咲く喜びの中にやさしさや思いやりの気持ちの大切さを考えることができ、人権思 想を育むことができた。						都支出金		28,971
						地方債		
						その他		
						一般財源		
						計		28,971

科目	款 項 目 事業				事業名	主管課		
	02	01	05	02		契約管財課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	38,235,000		△ 13,867,000				24,368,000	21,429,920
27年度	7,474,000						7,474,000	6,308,931
増減額	30,761,000		△ 13,867,000		0	0	16,894,000	15,120,989
[事業概要]						平成28年度決算額		
公有財産の総合管理、普通財産の取得及び処分、用途変更、使用許可、貸付け等 の事務を適正に行う。旧土地開発公社保有地の処分を進める。 また、公有財産台帳を基に公有財産の適切な利用状況の把握と未利用地の活用促 進を図るとともに効率的なデータ管理を行う。 平成28年度においては、地方公会計の整備に向けて、市が所有する固定資産の棚 卸調査、基礎データ作成、財産評価、台帳データ作成を行うため、固定資産台帳整 備業務委託を行う。						節の内訳		金額
						09 旅費		3,913
						11 需用費		83,125
						12 役務費		5,703,288
[事業実績等]						13 委託料		15,639,594
						計		21,429,920
						財源内訳		金額
						国庫支出金		
契約管財課契約管財係 2(1)～(8)、(10)～(11)のとおり (P58, 64～65) 固定資産台帳整備については、業務委託において、土地17,601筆を始め、平成28 年度開始時の固定資産台帳整備が完了した。						都支出金		
						地方債		
						その他		372
						一般財源		21,429,548
						計		21,429,920

科目	款 項 目 事業				事業名	主管課		
	02	01	06	10		契約管財課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	2,810,000		846,000				3,656,000	3,284,359
27年度	267,000					1,603,000	1,870,000	1,656,335
増減額	2,543,000		846,000		0	△ 1,603,000	1,786,000	1,628,024
[事業概要]						平成28年度決算額		
自主財源の確保を図るため、「あきる野ふるさと寄附」の取組を周知し、寄附を 募ることで寄附を活用したまちづくりを推進する。また、寄附者に謝意として返礼 品を贈呈する。						節の内訳		金額
						08 報償費		2,710,591
						11 需用費		6,955
						12 役務費		466,373
[事業実績等]						14 使用料及び 賃借料		100,440
						計		3,284,359
						財源内訳		金額
						国庫支出金		
契約管財課契約管財係 2(9)アのとおり (P58～64)						都支出金		
						地方債		
						その他		
						一般財源		3,284,359
						計		3,284,359

(単位：円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	02	01	06	53	国際化推進事業経費		生涯学習スポーツ課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	5,551,000						5,551,000	4,709,202
27年度	4,173,000		△ 2,098,000				2,075,000	468,171
増減額	1,378,000		2,098,000		0	0	3,476,000	4,241,031
〔事業概要〕							平成28年度決算額	
<p>国際姉妹都市であるアメリカ合衆国マールボロウ市への市立中学校生徒の派遣と、マールボロウ市ウイトコム・スクールから市立中学校への受入れを行う。</p> <p>派遣事業については、国際的視野を持つ人材の育成を図ることを目的として、おおむね10日間滞在し、ホームステイによる交流活動を行う。派遣事業経験者等で組織する「あきる野市国際化推進青年の会」の会員が派遣の際に同行したり、派遣前の事前研修で英会話レッスンを行うなど人材育成の効果が出ている。平成27年度については、マサチューセッツ州の教育施設内への立入りに必要な予防接種の規定により、派遣事業の実施が困難になったため中止としたが、今後も教育事業としての交流を継続するため事業内容を検討し、派遣を実施する。</p> <p>受入事業については、ウイトコム・スクールからの生徒をおおむね10日間受け入れ、異文化交流を図るとともに、国際理解を深めることを目的に実施する。過去に受入れを経験した家庭等で組織する「あきる野ホストファミリークラブ」が来日の際のウェルカム・パーティーや派遣事業の際の通訳も行い、市民レベルでの交流を行う。</p>							節の内訳	金額
							08 報償費	90,000
09 旅費	623,262							
11 需用費	265,991							
12 役務費	90,536							
13 委託料	1,303,200							
14 使用料及び賃借料	138,220							
19 負担金補助及び交付金	2,197,993							
	計	4,709,202						
〔事業実績等〕							財源内訳	金額
							国庫支出金	
都支出金								
地方債								
その他								
一般財源	4,709,202							
	計	4,709,202						
<p>生涯学習スポーツ課生涯学習係 16のとおり (P334)</p> <p>派遣事業は、予防接種の規定により教育施設に入れなくなったが、夏休み期間に変更し、ホームステイを中心にボストン科学博物館や市議会を訪問するなど、ウイトコム・スクールの生徒とあきる野市の中学生たちとの国際交流をすることができた。</p> <p>受入事業は、あきる野市国際化推進青年の会及びあきる野ホストファミリークラブとの協働により、戸倉しろやまテラスでの日本料理体験や軍道紙の紙すき体験等を通して、国際交流を推進することができた。</p>								

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	02	01	07	07	防犯灯設置等に要する経費		建設課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	2,550,000						2,550,000	2,536,904
27年度	2,550,000						2,550,000	2,545,089
増減額	0		0		0	0	0	△ 8,185
〔事業概要〕							平成28年度決算額	
<p>道路利用者の安全を確保するため、防犯灯の設置及び維持管理を行う。</p> <p><平成28年度の事業内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・修繕料(防犯灯修繕単価契約) ・防犯灯設置工事(単独防犯灯設置) ・防犯灯設置工事(共架防犯灯設置) 							節の内訳	金額
							11 需用費	1,895,503
15 工事請負費	641,401							
	計	2,536,904						
〔事業実績等〕							財源内訳	金額
							国庫支出金	
都支出金	1,200,000							
地方債								
その他								
一般財源	1,336,904							
	計	2,536,904						
<p>建設課土木係 4のとおり (P288)</p> <p>市民、町内会・自治会の要望に対する防犯灯の新設、維持管理のため必要な修繕等を実施し、市民の防犯対策に寄与した。</p>								

(単位：円)

科目	事業				事業名	主管課		
	02	01	07	08		地域防災課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	4,632,000						4,632,000	4,556,753
27年度	4,641,000						4,641,000	4,561,027
増減額	△ 9,000		0		0	0	△ 9,000	△ 4,274
【事業概要】 犯罪のない安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、防犯協会の防犯啓発活動への参画、支援などの防犯啓発事業を行い、市民生活の安全に関する意識の高揚を図る。また、市民、来訪者の安全性の向上と防犯対策の強化を図るため設置している防犯カメラについて、常に安定した運用を図れるように維持管理を行う。 ・防犯カメラ運用台数 11台 【事業実績等】 地域防災課防災安全係 3のとおり (P70) 1 防犯カメラ維持管理経費(管理する11台の保守点検費用) 現在、駅前自転車等駐車場を中心に設置し運用している防犯カメラについて、保守点検を行うことで安全性を向上させ、市民や来訪者の安全を確保し、防犯対策の強化につながった。 2 防犯協会等負担金 犯罪のない安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、福生・五日市各警察署管内の防犯協会等へ負担金補助を行うことで、防犯啓発活動や各種事業を円滑に展開することができた。 防犯協会等負担金(福生警察署管内防犯協会外3団体) 2,337,750円						平成28年度決算額		
						節の内訳		金額
01	報酬	76,000						
09	旅費	18,842						
11	需用費	116,598						
12	役員費	387						
13	委託料	299,376						
14	使用料及び 賃借料	1,707,800						
19	負担金補助 及び交付金	2,337,750						
		計	4,556,753					
財源内訳		金額						
国庫支出金								
都支出金								
地方債								
その他								
一般財源		4,556,753						
		計	4,556,753					

科目	事業				事業名	主管課		
	02	01	08	01		情報システム課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	16,122,000		△ 1,716,000				14,406,000	14,070,244
27年度	33,659,000		△ 3,751,000				29,908,000	28,156,029
増減額	△ 17,537,000		2,035,000		0	0	△ 15,502,000	△ 14,085,785
【事業概要】 番号制度は、複数の機関に存在する個人の情報を同一人の情報であるということの確認を行うための基盤であり、社会保障・税制度の効率性・透明性を高め、国民にとって利便性の高い公平・公正な社会を実現するための社会基盤(インフラ)を整備するため、システム改修等を行う。 【事業実績等】 平成29年7月中旬から、番号制度における行政間の情報連携が開始される予定とされていることから、平成28年度は、これまでに構築したシステムの運用を図りながら、情報連携に向けた総合運用テスト等を実施した。 また、国内2か所に設置された、他団体との連携の仲介役を担う中間サーバの共同利用に当たり、人口規模に応じた負担額を支出するなど、情報連携の開始に向けた準備を実施した。						平成28年度決算額		
						節の内訳		金額
13	委託料	4,925,880						
14	使用料及び 賃借料	7,034,364						
19	負担金補助 及び交付金	2,110,000						
		計	14,070,244					
財源内訳		金額						
国庫支出金		3,614,000						
都支出金								
地方債								
その他								
一般財源		10,456,244						
		計	14,070,244					

(単位：円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	02	01	09	09	交通安全対策事業経費			地域防災課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	26,570,000						26,570,000	24,859,680
27年度	23,745,000		111,134,000				134,879,000	133,453,822
増減額	2,825,000		△ 111,134,000		0	0	△ 108,309,000	△ 108,594,142
〔事業概要〕					平成28年度決算額			
交通安全事故のない安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、交通安全協会の交通安全啓発活動への参画、支援などを行い、市民生活の安全に関する意識の高揚を図る。また、市内5駅の周辺における自転車等の駐車秩序を確立することにより、駅周辺の道路の安全な利用を確保するとともに、自転車等の利用者の利便を図るため、自転車等駐車場の維持管理を行う。さらに、循環型社会構築のため、使用可能な放置自転車の再活用を推進する。平成28年度からの新規事業として、自転車利用者のルールやマナー無視に対する社会的批判の高まりや、多くの中学生が自転車を利用している実態等から、中学校においてスタントマンによる交通安全教育を実施する。					節の内訳		金額	
					09 旅費		11,220	
		11 需用費		487,857				
		12 役務費		56,846				
		13 委託料		9,337,521				
		14 使用料及び賃借料		3,257,880				
		19 負担金補助及び交付金		11,683,756				
		27 公課費		24,600				
		計		24,859,680				
〔事業実績等〕					財源内訳			
1 交通安全協会負担金補助及び交付金 地域防災課防災安全係 1(3)のとおり (P68) 交通安全協会各支部の制服については、長期間にわたって使用していたが、服購入補助金を交付することで、更新が図られた。 2 スタントマンによる交通安全教室実施委託 市内中学校2校において、スタントマンによる交通事故の再現を中心とした交通安全教室を実施した。内容は、自転車の安全利用、交通ルールやマナーを守ることの大切さが実感できるものであり、交通安全教育として大きな成果があった。					金額			
					国庫支出金			
		都支出金						
		地方債						
		その他		558,050				
		一般財源		24,301,630				
		計		24,859,680				

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	02	01	11	01	循環バス関係経費			地域防災課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	13,696,000						13,696,000	13,556,288
27年度	12,142,000						12,142,000	12,012,166
増減額	1,554,000		0		0	0	1,554,000	1,544,122
〔事業概要〕					平成28年度決算額			
循環バス「るのバス」の運行に対する補助等を行い、市内における公共交通不便地域の解消及び市民の公共施設等への交通手段の確保をする。 現在、秋川駅を起終点にし、1台のバスで、秋川コースと五日市コースを運行している。					節の内訳		金額	
					11 需用費		6,432	
		13 委託料		8,856				
		14 使用料及び賃借料		27,000				
		19 負担金補助及び交付金		13,514,000				
		計		13,556,288				
〔事業実績等〕					財源内訳			
地域防災課地域振興係 6のとおり (P84)					金額			
					国庫支出金			
		都支出金						
		地方債						
		その他						
		一般財源		13,556,288				
		計		13,556,288				

(単位：円)

科目	事業				事業名	主管課			
	02	01	11	02		地域防災課			
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	1,627,000						1,627,000	1,208,138	
27年度	1,672,000						1,672,000	1,397,516	
増減額	△45,000		0		0	0	△45,000	△189,378	
〔事業概要〕						平成28年度決算額			
「あきる野市循環バス等地域公共交通検討委員会」で示した、交通不便地域における地域住民との連携による手法により、盆堀地区地域交通事業を実施している。事業内容は、盆堀地域在住の交通弱者の交通確保のため、地域交通(ワゴン車)が戸倉バス停と盆堀林道の採石場間の運行を行っている。						節の内訳		金額	
						07 賃金			502,745
						11 需用費			86,337
						14 使用料及び賃借料			619,056
						計			
〔事業実績等〕						財源内訳			
地域防災課地域振興係 7のとおり (P84~85)						財源内訳		金額	
						国庫支出金			
						都支出金			
						地方債			
						その他			
						一般財源	1,208,138		
						計	1,208,138		

科目	事業				事業名	主管課			
	02	01	11	07		地域防災課			
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	16,990,000						16,990,000	14,711,912	
27年度	16,990,000						16,990,000	15,192,312	
増減額	0		0		0	0	0	△480,400	
〔事業概要〕						平成28年度決算額			
人口の減少等により乗車人員が減少し、バス路線の継続が困難となっている事業者に対し運行維持のための補助を行うことにより、地域住民の交通手段の確保をする。 ・対象路線：武蔵五日市駅・秋川溪谷瀬音の湯経由上養沢路線 武蔵五日市駅・上養沢路線 教馬線(国庫補助金あきる野市負担分) 藤倉線(国庫補助金あきる野市負担分)						節の内訳		金額	
						11 需用費			3,763
						12 役務費			757
						19 負担金補助及び交付金			14,707,392
						計			
〔事業実績等〕						財源内訳			
地域防災課地域振興係 5のとおり (P84)						財源内訳		金額	
・バス路線維持費補助金(上養沢・瀬音の湯線) 11,500,000円						国庫支出金			
・生活交通路線維持関係事業補助金(教馬・藤倉線) 3,207,392円						都支出金			
						地方債			
						その他			
						一般財源	14,711,912		
						計	14,711,912		

科目	事業				事業名	主管課			
	02	01	11	13		地域防災課			
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	42,216,000		12,100,000				54,316,000	52,540,251	
27年度	44,394,000		2,500,000				46,894,000	45,893,995	
増減額	△2,178,000		9,600,000		0	0	7,422,000	6,646,256	
〔事業概要〕						平成28年度決算額			
市内の85町内会・自治会に対し、運営費や会館の維持、建設費等に対する補助を行うことにより、町内会・自治会が円滑かつ自立した活動を行えるように支援する。また、町内会・自治会連合会の活動支援を行う。 ・町内会・自治会連合会運営費補助金 ・町内会・自治会運営費補助金 ・町内会館・自治会館維持費補助金 ・町内会館・自治会館建設費等補助金 ・掲示板建築費等補助金 ・地域生活環境整備推進事業補助金						節の内訳		金額	
						09 旅費			25,862
						11 需用費			21,469
						13 委託料			4,047,560
						19 負担金補助及び交付金			48,445,360
計				52,540,251					
〔事業実績等〕						財源内訳			
地域防災課地域振興係 1(2)~(6)のとおり (P80)						財源内訳		金額	
・コミュニティ助成事業補助金 2件 17,500,000円						国庫支出金			
・町内会・自治会連合会AED配備事業 2,500,000円						都支出金	1,200,000		
・新宿自治会館建設事業 15,000,000円						地方債			
						その他	17,500,000		
						一般財源	33,840,251		
						計	52,540,251		

(単位:円)

科目	事業名				主管課		
	款 02	項 01	目 11	事業 14			
	協働のまちづくり推進事業経費				地域防災課		
区分	当初予算額		補正予算額	継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	7,500,000					7,500,000	3,875,000
27年度	7,500,000					7,500,000	6,033,000
増減額	0		0	0	0	0	△ 2,158,000
〔事業概要〕 コミュニティの中心的な役割を果たしている町内会・自治会が実施する住民同士の親睦や生活環境の維持等の活動、高齢者の見守り、こどもの安全対策等の取組など、地域の課題の解決を図り、住みよいまちづくりを進める事業に必要な経費の一部を交付し、又は貸し付ける。 <コミュニティ事業交付金> 地域活動の担い手である町内会・自治会が行う地域の課題を解決するための取組を推進し、「地域力」の向上を図る事業に対して支援を行う。 <町内会・自治会活動支援資金貸付金> 町内会・自治会が、地域の課題を解決するために取り組む事業を対象とし、東京都地域の底力再生事業助成金の交付見込額の概算払請求額を除いた額を限度に貸付を行う。 〔事業実績等〕 地域防災課地域振興係 1(7)～(8)のとおり (P80～81)	平成28年度決算額						
	節の内訳					金額	
	19 負担金補助及び交付金						2,905,000
	21 貸付金						970,000
						計	3,875,000
	財源内訳					金額	
国庫支出金							
都支出金							
地方債							
その他						970,000	
一般財源						2,905,000	
					計	3,875,000	

科目	事業名				主管課		
	款 02	項 01	目 11	事業 17			
	花いっぱい運動推進事業経費				地域防災課		
区分	当初予算額		補正予算額	継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	3,774,000					3,774,000	3,561,043
27年度	3,708,000					3,708,000	3,570,783
増減額	66,000		0	0	0	66,000	△ 9,740
〔事業概要〕 地域コミュニティを形成し、美しいまちづくりの推進のため、町内会・自治会とボランティア団体が行う花苗の植付けにおいて、花苗の購入費の補助を行うとともに、花いっぱい運動推進協議会を設置し、花壇コンクールの実施などを行う。また、花や緑あふれる個人宅の庭を紹介するオープンガーデンマップの作成を行う。 平成28年度花いっぱい運動参加 町内会・自治会 47団体 ボランティア団体 3団体 〔事業実績等〕 地域防災課地域振興係 4のとおり (P83～84)	平成28年度決算額						
	節の内訳					金額	
	08 報償費						105,300
	09 旅費						2,854
	11 需用費						1,069,008
	12 役務費						13,940
13 委託料						43,200	
19 負担金補助及び交付金						2,326,741	
					計	3,561,043	
財源内訳					金額		
国庫支出金							
都支出金							
地方債							
その他							
一般財源						3,561,043	
					計	3,561,043	

科目	事業名				主管課		
	款 02	項 01	目 12	事業 01			
	男女共同参画啓発事業経費				生涯学習スポーツ課		
区分	当初予算額		補正予算額	継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	344,000					344,000	288,874
27年度	336,000					336,000	258,211
増減額	8,000		0	0	0	8,000	30,663
〔事業概要〕 男女共同参画社会の実現に向けた意識啓発事業として、市民実行委員による実行委員会にて企画運営するフォーラムを開催し、男女共同参画社会へ向けた意識の啓発を図る。 〔事業実績等〕 生涯学習スポーツ課公民館係 1(5)のとおり (P364) フォーラムの参加者が昨年度から倍増したことに伴い、多くの方に男女共同参画の意識を持ってもらうことができた。	平成28年度決算額						
	節の内訳					金額	
	08 報償費						204,375
	11 需用費						58,899
	14 使用料及び賃借料						25,600
						計	288,874
財源内訳					金額		
国庫支出金							
都支出金							
地方債							
その他							
一般財源						288,874	
					計	288,874	

(単位：円)

科目	事業				事業名	主管課		
	02	03	01	07		市民課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	13,217,000				19,173,000		32,390,000	17,744,132
27年度	28,689,000		17,521,000				46,210,000	25,787,627
増減額	△ 15,472,000		△ 17,521,000		19,173,000	0	△ 13,820,000	△ 8,043,495
[事業概要] 社会保障・税番号制度の導入に伴い、通知カード、個人番号カードの発行業務を行う。						平成28年度決算額		
[事業実績等] 市民課市民窓口係3のとおり(P88) 平成28年1月から個人番号カードの発行が開始となり、住民異動の繁忙期と重なった年度当初は、窓口の混雑を避けるために臨時交付窓口を設け、土曜日は予約制で交付を行うなど、カード交付に係る実施体制を整えたことにより、申請希望者に対し滞留することなく個人番号カードを交付することができた。						節の内訳		金額
						07 賃金		4,530,044
						11 需用費		68,647
						12 役務費		427,441
						19 負担金補助及び交付金		12,718,000
						計		17,744,132
						財源内訳		金額
						国庫支出金		16,493,000
						都支出金		
						地方債		
						その他		288,800
						一般財源		962,332
						計		17,744,132

科目	事業				事業名	主管課		
	03	01	01	01		生活福祉課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	16,487,000						16,487,000	16,098,548
27年度	15,875,000						15,875,000	15,516,424
増減額	612,000		0		0	0	612,000	582,124
[事業概要] 地域福祉の増進を図るため、市民の立場に立って様々な相談に応じ、必要な助言等を行う民生委員・児童委員の地域活動に対し、支援を行う。また、社会福祉行政の円滑な運営を図るため、社会福祉に関する調査・研究、関係機関への協力等を行う社会福祉委員の活動支援を行う。 なお、民生委員法及び児童福祉法により、民生委員は児童委員を兼ねている。また、社会福祉委員は、民生委員・児童委員の職にある者に委嘱している。 ・民生委員・児童委員定数 70人						平成28年度決算額		
[事業実績等] 生活福祉課庶務計画係1のとおり(P188)						節の内訳		金額
						01 報酬		6,775,000
						08 報償費		7,608,000
						09 旅費		43,554
						11 需用費		643,135
						12 役務費		132,591
						14 使用料及び賃借料		190,468
						19 負担金補助及び交付金		705,800
						計		16,098,548
						財源内訳		金額
						国庫支出金		
						都支出金		8,839,000
						地方債		
						その他		
						一般財源		7,259,548
						計		16,098,548

(単位：円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課		
	03	01	01	05	社会を明るくする運動・保護司関係経費		生活福祉課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	2,110,000					△ 83,000	2,027,000	1,894,518	
27年度	2,098,000						2,098,000	1,955,054	
増減額	12,000		0		0	△ 83,000	△ 71,000	△ 60,536	
〔事業概要〕					平成28年度決算額				
犯罪をなくして社会を明るくするために、保護司が主体となって実施する社会を明るくする運動(犯罪の防止と犯罪者の矯正及び更生保護についての正しい理解を深め、進んでこれらの活動に協力するよう呼び掛ける啓発活動)等に対し、その活動支援を行う。 ・平成29年4月1日現在 保護司数 26人					節の内訳		金額		
					08 報償費	1,098,900			
〔事業実績等〕 生活福祉課庶務計画係 2のとおり (P188~189)					09 旅費	18,518			
					11 需用費	107,700			
					19 負担金補助及び交付金	669,400			
					計	1,894,518			
					財源内訳		金額		
					国庫支出金				
					都支出金				
					地方債				
					その他				
					一般財源	1,894,518			
					計	1,894,518			

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課		
	03	01	01	14	社会福祉法人指導検査等事業経費		生活福祉課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	782,000						782,000	244,104	
27年度	984,000						984,000	335,709	
増減額	△ 202,000		0		0	0	△ 202,000	△ 91,605	
〔事業概要〕					平成28年度決算額				
適正な法人運営と円滑な社会福祉事業の経営の確保を図るため、主たる事業所が市の区域内にある社会福祉法人に対して指導検査を実施する。					節の内訳		金額		
					01 報酬	230,000			
〔事業実績等〕 生活福祉課庶務計画係 3のとおり (P189)					09 旅費	14,104			
					計	244,104			
					財源内訳		金額		
					国庫支出金				
					都支出金				
					地方債				
					その他				
					一般財源	244,104			
					計	244,104			

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課		
	03	01	01	16	行旅病人及び行旅死亡人取扱経費		生活福祉課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	872,000						872,000	146,816	
27年度	872,000						872,000	368,901	
増減額	0		0		0	0	0	△ 222,085	
〔事業概要〕					平成28年度決算額				
行旅病人(救護者のいない旅行中の傷病者)及び行旅死亡人(引取者のいない旅行中の死亡者)を救護し、必要な対応を行う。 主に、警察からの通報を受け、該当者及びその所持品を引き取り、官報への掲載等を行うとともに、対応に要した費用の支払を行う。					節の内訳		金額		
					13 委託料	146,816			
〔事業実績等〕 行旅死亡人取扱委託 葬祭費 平成28年10月4日 身元判明者1体 死亡人に対する引取人がいないため、墓地、埋葬等に関する法律第9条第2項の規定により準用する行旅死亡人及び行旅死亡人取扱法の規定に基づき火葬を行った。 費用については死亡者が国民健康保険であったため、国民健康保険葬祭費用支給金50,000円の支給を受け、残96,816円について東京都に弁償請求を行った。					財源内訳		金額		
					国庫支出金				
					都支出金	96,816			
					地方債				
					その他				
					一般財源	50,000			
					計	146,816			

(単位：円)

科目	事業				事業名	主管課		
	款	項	目	事業		生活福祉課		
	03	01	01	17	生活資金貸付事業経費			
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	1,200,000						1,200,000	790,000
27年度	1,600,000						1,600,000	1,220,000
増減額	△400,000		0		0	0	△400,000	△430,000
【事業概要】 生活保護法による被保護者を除く生活困窮者が、補助的な生活資金で生計が立てられるよう、生活資金の貸付けを行う。 ・貸付金額 1世帯8万円以内(無利子) ・償還方法 貸付月の翌月から2月を経過した後、1年以内の毎月定額償還	平成28年度決算額							
	節の内訳						金額	
	21 貸付金						790,000	
							計 790,000	
	財源内訳						金額	
【事業実績等】 生活福祉課庶務計画係 4のとおり (P189)	国庫支出金						790,000	
	都支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源							
						計 790,000		

科目	事業				事業名	主管課		
	款	項	目	事業		生活福祉課		
	03	01	01	22	低所得者・離職者対策事業経費			
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	3,500,000						3,500,000	3,500,000
27年度	3,500,000						3,500,000	3,500,000
増減額	0		0		0	0	0	0
【事業概要】 東京都が実施する低所得者・離職者対策事業のうち、受験生チャレンジ支援貸付事業として、学習塾、各種受験対策講座、通信講座、補習教室の受講料や、高校や大学などの受験料の捻出が困難な一定所得以下の世帯に必要な資金の貸付けを行い、子どもたちの学習意欲をサポートする。 なお、業務については、あきる野市社会福祉協議会へ委託する。	平成28年度決算額							
	節の内訳						金額	
	13 委託料						3,500,000	
							計 3,500,000	
	財源内訳						金額	
【事業実績等】 生活福祉課庶務計画係 6のとおり (P189)	国庫支出金						3,500,000	
	都支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源							
						計 3,500,000		

科目	事業				事業名	主管課		
	款	項	目	事業		生活福祉課		
	03	01	01	23	生活困窮者自立支援事業経費			
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	5,889,000		1,963,000				7,852,000	6,377,936
27年度	6,569,000						6,569,000	3,971,279
増減額	△680,000		1,963,000		0	0	1,283,000	2,406,657
【事業概要】 生活困窮者に対し、生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、自立相談支援事業の実施や住居確保給付金の支給等の自立相談支援事業を行う。 ・自立相談支援事業-就労その他の自立に関する相談支援、事業利用のためのプラン作成等の実施 ・住居確保給付金-離職により住居を喪失、又は喪失するおそれがある場合、家賃相当の「住居確保給付金」を支給	平成28年度決算額							
	節の内訳						金額	
	01 報酬						2,238,000	
	04 共済費						255,410	
	07 賃金						1,012,107	
	09 旅費						63,478	
	11 需用費						70,258	
	12 役務費						8,142	
	20 扶助費						768,000	
	23 償還金利子及び割引料						1,962,541	
							計 6,377,936	
	財源内訳						金額	
	国庫支出金						4,277,825	
都支出金								
地方債								
その他								
一般財源						3,159,473		
次年度清算額						△1,059,362		
						計 6,377,936		
【事業実績等】 生活福祉課庶務計画係 7のとおり (P189~190) 平成28年度から家計相談支援事業(家計に関する相談及び家計管理に関する指導)を実施した。								

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	03	01	02	02	身体障害者・知的障害者相談員事業経費			障がい者支援課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	157,000						157,000	57,060
27年度	157,000						157,000	152,160
増減額	0		0		0	0	0	△ 95,100
[事業概要]							平成28年度決算額	
地域の身近な相談員として、身体障害者相談員と知的障害者相談員を設置する。主な取組として、障がい者の地域活動の推進、更生援護に関する相談・指導、知的障がい者の家庭における療育、生活などに関する相談・指導・助言、各種サービスの利用手続等の支援を行うとともに、障がい者に対する市民の認識と理解を深める。							節の内訳	金額
							08 報償費	57,060
計							計	57,060
							財源内訳	金額
[事業実績等] 障がい者支援課障がい者相談係 14のとおり (P205) 障がい者や家族からの家庭における療養・地域生活などの相談に応じ、安心して生活できるように必要な支援や助言を行った。							国庫支出金	
							都支出金	
							地方債	
							その他	
							一般財源	57,060
計							計	57,060

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	03	01	02	04	心身障害者福祉手当支給経費			障がい者支援課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	214,722,000					△ 557,000	214,165,000	211,371,000
27年度	212,250,000						212,250,000	209,827,000
増減額	2,472,000		0		0	△ 557,000	1,915,000	1,544,000
[事業概要]							平成28年度決算額	
心身に障がい有する方に手当を支給する。 <20歳以上の方> ・身障手帳(1級・2級)及び愛の手帳(1度～3度) 月額 15,500円 ・脳性麻痺又は進行性筋萎縮症 月額 15,500円 ・身障手帳(3級・4級)及び愛の手帳(4度) 月額 7,000円 <20歳未満の方> ・身障手帳(1級～4級)及び愛の手帳(1度～4度) 月額 7,000円 ・脳性麻痺又は進行性筋萎縮症 月額 7,000円							節の内訳	金額
							20 扶助費	211,371,000
計							計	211,371,000
[事業実績等]							財源内訳	金額
障がい者支援課障がい者相談係 9のとおり (P204) 心身に障がい有する方に手当を支給することで、日常生活の向上を図ることができた。							国庫支出金	
							都支出金	138,942,000
							地方債	
							その他	
一般財源							72,429,000	
計							計	211,371,000

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	03	01	02	06	障害者通所支援施設運営管理経費			障がい者支援課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	11,174,000						11,174,000	11,173,032
27年度	11,174,000						11,174,000	11,168,259
増減額	0		0		0	0	0	4,773
[事業概要]							平成28年度決算額	
障害者総合支援法に基づく法内の事業所として、生活介護事業を実施している。事業は、あきる野市社会福祉協議会を指定管理者としている。 ※平成29年度末までの5年間の債務負担行為							節の内訳	金額
							11 需用費	99,576
[事業実績等]							12 役務費	5,456
							13 委託料	11,068,000
希望の家小規模修繕費 99,576円 建物総合損害共済保険料 5,456円 障害者通所支援施設運営指定管理委託料 11,068,000円 ※希望の家ひばり分室債務負担行為 【4年目/5年間】 希望の家及びひばり分室において、生活介護事業(通所)を実施することで、障がいのある方に対し、身体機能及び生活能力の向上のために必要な支援を行うことができた。							計	11,173,032
計							計	11,173,032

(単位：円)

科目	事業				事業名	主管課					
	03	01	02	07		障がい者支援課					
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額			
28年度	188,251,000						188,251,000	173,519,958			
27年度	143,094,000						143,094,000	135,335,004			
増減額	45,157,000		0		0	0	45,157,000	38,184,954			
[事業概要]					平成28年度決算額						
障がい児の生活能力の向上や集団生活への適応、社会との交流促進等の療育訓練の場を提供するため、児童発達支援や放課後等デイサービス、障害児相談支援を実施し、障がい児の自立に向けた支援をする。					節の内訳		金額				
					12 役務費	276,097					
[事業実績等]					20 扶助費		173,243,861				
					計		173,519,958				
障がい者支援課障がい者支援係2のとおり(P197) 障がい者支援課障がい者相談係2(2)のとおり(P200) 障がいのある未就学児及び就学児に対し、本事業を提供することにより、日常生活における基本的な動作の指導及び知識、技能の付与、集団生活への適用訓練等を行うことができた。					財源内訳		金額				
					国庫支出金	81,750,000					
					都支出金	40,875,000					
					地方債						
					その他						
					一般財源	43,587,063					
					次年度精算額	7,307,895					
					計		173,519,958				

科目	事業				事業名	主管課					
	03	01	02	08		障がい者支援課					
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額			
28年度	66,726,000					557,000	67,283,000	60,629,828			
27年度	67,465,000						67,465,000	59,973,590			
増減額	△739,000		0		0	557,000	△182,000	656,238			
[事業概要]					平成28年度決算額						
障がい者(児)が在宅で安定した生活を過ごすことができるよう、また、家族の介護の軽減や費用負担を軽減する目的から各種事業を実施する。					節の内訳		金額				
					08 報償費	6,455,040					
[事業実績等]					12 役務費		40,564				
					13 委託料		4,838,994				
重度障害者等住宅設備改善費給付事業 障がい者支援課障がい者相談係4のとおり(P201) 心身障害者(児)交通費等助成金支給事業、心身障害者(児)おむつ等給付事業、心身障害者(児)水道料金助成事業、重度脳性麻痺者介護事業、重度心身障害者(児)等施設入浴サービス事業及び重度身体障害者(児)等訪問入浴サービス 障がい者支援課障がい者相談係10~13のとおり(P204~205) 各事業を実施したことで、障がい者(児)が在宅で安定した生活を送ることができ、また、家族の介護や費用負担の軽減を図ることができた。					20 扶助費		49,295,230				
					計		60,629,828				
					財源内訳		金額				
					国庫支出金	1,873,014					
					都支出金	11,642,307					
					地方債						
					その他						
					一般財源	49,175,507					
					次年度精算額	△2,061,000					
					計		60,629,828				

科目	事業				事業名	主管課					
	03	01	02	12		障がい者支援課					
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額			
28年度	7,260,000						7,260,000	7,063,202			
27年度	10,573,000		4,320,000				14,893,000	12,829,464			
増減額	△3,313,000		△4,320,000		0	0	△7,633,000	△5,766,262			
[事業概要]					平成28年度決算額						
難病患者が安心して生活できるよう、難病相談支援センターと連携し、医療機関の紹介や広く市民を対象にした難病の理解促進のための周知・啓発を行う。					節の内訳		金額				
					01 報酬	2,968,560					
[事業実績等]					04 共済費		408,827				
					08 報償費		50,000				
障がい者支援課障がい者相談係7(4)~(5)のとおり(P203) 医療制度の案内や生活の相談に応じ、難病患者の心身の負担軽減を図ることができた。また、各種イベントにおいて、難病に係る展示やパンフレットの配布を行うほか、難病講演会を開催し、難病の理解促進のための周知・啓発を図ることができた。					11 需用費		102,891				
					12 役務費		32,924				
					13 委託料		3,500,000				
					計		7,063,202				
					財源内訳		金額				
					国庫支出金						
					都支出金	2,846,345					
					地方債						
					その他						
					一般財源	4,216,857					
					計		7,063,202				

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課		
	03	01	02	14	特別障害者手当等給付事業経費			障がい者支援課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額		
28年度	37,257,000						37,257,000	32,897,920		
27年度	34,896,000						34,896,000	32,289,600		
増減額	2,361,000		0		0	0	2,361,000	608,320		
〔事業概要〕							平成28年度決算額			
<p><特別障害者手当・障がい児福祉手当の支給> 20歳以上で、身体又は精神に著しく重度の障害があり、日常生活に常時特別の介護を必要とする状態にある方を対象に手当を支給する。</p> <p><経過的福祉手当の支給> 昭和61年3月31日において20歳以上で、当時の福祉手当受給者であった方のうち、特別障害者手当の支給要件に該当せず、かつ、障害基礎年金も支給されない方を対象に経過的措置として手当を支給する。</p>							節の内訳		金額	
							01 報酬			254,100
							20 扶助費			32,643,820
									計	32,897,920
〔事業実績等〕 障がい者支援課障がい者相談係 9のとおり (P204) 日常生活において常時特別の介護を必要とする方に対し手当を支給し、障がい者や家族の生活の安定を図ることができた。							財源内訳		金額	
							国庫支出金			24,482,865
							都支出金			
							地方債			
							その他			
							一般財源	8,415,055		
							計	32,897,920		

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課		
	03	01	02	15	障害者緊急通報システム事業経費			障がい者支援課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額		
28年度	628,000						628,000	0		
27年度	951,000						951,000	0		
増減額	△ 323,000		0		0	0	△ 323,000	0		
〔事業概要〕							平成28年度決算額			
<p>ひとり暮らしの重度身体障がい者及び難病患者は、その障害や疾患により、家庭内で急病等の緊急事態に陥る可能性が高い。このため、緊急通報機器を設置し、日常における急病等への不安感を解消するとともに、緊急時においては、その発生を外部に通報することにより、速やかな救助を得ることで、在宅の重度身体障がい者等の生活の安全を確保する。</p>							節の内訳		金額	
							13 委託料			
							18 備品購入費			
									計	0
〔事業実績等〕 申請がなかったため、実績なし							財源内訳		金額	
							国庫支出金			
							都支出金			
							地方債			
							その他			
							一般財源			
							計	0		

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課		
	03	01	02	16	障害者ふれあいスポーツ交流事業経費			障がい者支援課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額		
28年度	1,400,000						1,400,000	1,400,000		
27年度	300,000					500,000	800,000	800,000		
増減額	1,100,000		0		0	△ 500,000	600,000	600,000		
〔事業概要〕							平成28年度決算額			
<p>2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、障がい者スポーツへの関心を高めるとともに、障がい者が積極的にスポーツ活動に参加する機会を得ることに加え、防災対策の強化や防災意識を醸成するため、災害弱者である障がい者が防災体験等をする機会を得る目的から、スポーツ体験と防災体験を兼ね合わせた「障がい者防災・スポーツフェア」を開催する。</p>							節の内訳		金額	
							19 負担金補助及び交付金			1,400,000
									計	1,400,000
							〔事業実績等〕 障がい者支援課障がい者相談係 20のとおり (P207~208) 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けたスポーツ活動への参加促進と気運醸成、東日本大震災を踏まえた防災意識の醸成等を図ることができた。			
国庫支出金			700,000							
都支出金			350,000							
地方債										
							その他			
							一般財源	350,000		
							計	1,400,000		

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課	
	03	01	02	22	地域生活支援事業経費			障がい者支援課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	125,667,000						125,667,000	113,411,662	
27年度	121,656,000						121,656,000	111,299,387	
増減額	4,011,000		0		0	0	4,011,000	2,112,275	
<p>[事業概要] 地域生活を営むことが困難な障がい者(児)に利用者に応じたサービスを提供することにより、自立と社会参加を促進する。</p> <p>[事業実績等] 精神障害者地域活動支援センター事業、手話通訳者等派遣事業、手話奉仕員養成事業、心身障害者自動車運転教習費助成事業、身体障害者用自動車改造費助成事業、障害者日常生活用具給付事業、障害者等移動支援費給付事業及び障害者等日中一時支援費給付事業 障がい者支援課障がい者支援係 3のとおり (P197) 障がい者支援課障がい者相談係 3,8のとおり (P200~201, 203) 地域生活を営むことが困難な障がい者に対し、日常生活の利便を図ることで、自立した生活と社会参加の促進を図ることができた。</p>								平成28年度決算額	
							節の内訳	金額	
							08 報償費	735,000	
							11 需用費	3,400	
							12 役務費	3,200	
							13 委託料	28,418,964	
							20 扶助費	84,251,098	
							計	113,411,662	
							財源内訳	金額	
							国庫支出金	32,142,777	
							都支出金	20,918,388	
							地方債		
							その他		
							一般財源	60,890,497	
							次年度精算額	△ 540,000	
							計	113,411,662	

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課	
	03	01	02	24	障害者虐待防止対策事業経費			障がい者支援課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	7,376,000					98,000	7,474,000	7,047,900	
27年度	7,220,000						7,220,000	6,820,000	
増減額	156,000		0		0	98,000	254,000	227,900	
<p>[事業概要] 障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律により、障がい者に対する虐待を防止するため、虐待防止センターを設置し、委託事業により365日・24時間体制で通報受理、相談受付を実施する。</p> <p>[事業実績等] 障がい者支援課障がい者相談係 18のとおり (P207) 関係機関と連携し、対応を図ることにより、虐待の防止、早期発見、虐待を受けた障がい者に対する保護や自立の支援、養護者に対する支援を図ることができた。</p>								平成28年度決算額	
							節の内訳	金額	
							08 報償費	118,500	
							09 旅費	94,400	
							13 委託料	6,835,000	
							計	7,047,900	
							財源内訳	金額	
							国庫支出金	2,538,209	
							都支出金	1,269,105	
							地方債		
							その他		
							一般財源	3,240,586	
							計	7,047,900	

(単位：円)

科目	款 項 目			事業	事業名			主管課	
	03	01	02		27	自立支援給付事業経費			障がい者支援課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	1,404,226,000		△ 19,565,000			△ 33,000	1,384,628,000	1,312,246,653	
27年度	1,351,946,000		15,437,000				1,367,383,000	1,268,262,966	
増減額	52,280,000		△ 35,002,000		0	△ 33,000	17,245,000	43,983,687	
〔事業概要〕								平成28年度決算額	
日常生活を営むことが困難な障がい者(児)に対し、居宅介護などの必要なサービスを提供することにより、自立と社会参加を促進する。								節の内訳	金額
〔事業実績等〕								12 役務費	828,613
障害福祉サービス費、補装具費、重症心身障害児(者)通所事業費、療養介護医療費、高額障害福祉サービス費及びグループホーム等家賃助成								14 使用料及び賃借料	5,371,920
障がい者支援課障がい者支援係 1のとおり (P196～197)								19 負担金補助及び交付金	41,750,250
日常生活を営むことが困難な障がい者(児)に必要なサービスを提供することにより、自立と社会参加を推進し、障がい者の福祉の向上を図ることができた。								20 扶助費	1,236,871,540
								23 返還金	27,424,330
								計	1,312,246,653
								財源内訳	金額
								国庫支出金	571,313,500
								都支出金	424,348,950
								地方債	
								その他	
								一般財源	337,614,209
								次年度精算額	△ 21,030,006
								計	1,312,246,653

科目	款 項 目			事業	事業名			主管課	
	03	01	02		28	自立支援医療経費			障がい者支援課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	52,029,000		2,628,000				54,657,000	44,431,485	
27年度	60,761,000		5,902,000				66,663,000	43,877,382	
増減額	△ 8,732,000		△ 3,274,000		0	0	△ 12,006,000	554,103	
〔事業概要〕								平成28年度決算額	
障害や疾患に対して確実な治療効果が期待される医療を継続して受けるために必要な医療費の支給を行う。								節の内訳	金額
〔事業実績等〕								01 報酬	161,700
更生医療・育成医療支給認定状況								12 役務費	15,764
障がい者支援課障がい者支援係 4のとおり (P197～198)								20 扶助費	41,627,354
障がい者支援課障がい者相談係 6(2)イ～ウのとおり (P201～202)								23 返還金	2,626,667
身体障害を除去・軽減する手術等の治療によって、確実な治療効果が期待できる者に対して提供され、生活の能力を得るために必要な医療の提供を図ることができた。								計	44,431,485
								財源内訳	金額
								国庫支出金	22,010,000
								都支出金	10,923,320
								地方債	
								その他	
								一般財源	13,210,972
								次年度精算額	△ 1,712,807
								計	44,431,485

科目	款 項 目			事業	事業名			主管課	
	03	01	02		29	地域自立支援協議会運営事業経費			障がい者支援課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	1,454,000						1,454,000	1,379,000	
27年度	1,160,000						1,160,000	1,160,000	
増減額	294,000		0		0	0	294,000	219,000	
〔事業概要〕								平成28年度決算額	
相談支援事業を始めとする地域の障害福祉に関するシステムづくりについて、福祉サービス事業者、保健・医療・教育・雇用関係者等により、全体会及び部会等を設置し定期的に協議することにより、障がい者支援の充実を図る。								節の内訳	金額
〔事業実績等〕								08 報償費	219,000
障がい者支援課障がい者相談係 17のとおり (P206)								13 委託料	1,160,000
地域全体で障がい者を支える力を高め、相談支援事業を始めとする地域の障害福祉に関して、中核的な役割を果たす協議を行うことができた。								計	1,379,000
								財源内訳	金額
								国庫支出金	
								都支出金	
								地方債	
								その他	
								一般財源	1,379,000
								計	1,379,000

(単位：円)

科目	事業				事業名	主管課		
	款	項	目	事業				
	03	01	02	31	高次脳機能障害者支援事業経費	障がい者支援課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	198,000						198,000	144,868
27年度	0						0	0
増減額	198,000		0		0	0	198,000	144,868
〔事業概要〕							平成28年度決算額	
交通事故や脳卒中などの後遺症として、「言葉が出ない」「会話がうまくかみ合わない」など、失語・失行・失認のほか記憶障害、注意障害、遂行機能障害、社会的行動障害など生活、就労などが困難となる症状のある者(高次脳機能障がい者)やその家族等に対し、医療機関、就労支援センターその他の関係機関と連携を図り、適切な支援を提供するとともに、高次脳機能障害に対する正しい理解の促進を図るため、周知・啓発を行う。							節の内訳	金額
							08 報償費	30,000
〔事業実績等〕							11 需用費	114,868
							計	144,868
障がい者支援課障がい者相談係 21のとおり (P208) 高次脳機能障がい者やその家族等に対し、適切な支援を提供するとともに、高次脳機能障害に対する正しい理解の促進を図ることができた。							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	109,000
							地方債	
							その他	
							一般財源	35,868
							計	144,868

科目	事業				事業名	主管課		
	款	項	目	事業				
	03	01	03	01	障がい者就労・生活支援センター運営事業経費	障がい者支援課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	19,385,000						19,385,000	19,383,636
27年度	19,385,000		86,000				19,471,000	19,467,966
増減額	0		△ 86,000		0	0	△ 86,000	△ 84,330
〔事業概要〕							平成28年度決算額	
障がい者の一般就労の機会の拡大を図るとともに、地域における生活の支援を行い、障がい者の自立と社会参加を促進する。							節の内訳	金額
							11 需用費	48,636
〔事業実績等〕							13 委託料	19,335,000
							計	19,383,636
障がい者支援課障がい者支援係 5のとおり (P198) 障がい者支援課障がい者相談係 15のとおり (P205) 一般企業等に就労を希望する障がい者に対し、自身に合った職場で安定的に働き続けるための相談、支援を行うことができた。							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	6,928,000
							地方債	
							その他	
							一般財源	12,455,636
							計	19,383,636

科目	事業				事業名	主管課		
	款	項	目	事業				
	03	01	04	01	高齢者福祉一般経費	高齢者支援課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	69,410,000		1,276,000			△ 299,000	70,387,000	68,107,710
27年度	68,845,000		46,000			△ 679,000	68,212,000	66,371,471
増減額	565,000		1,230,000		0	380,000	2,175,000	1,736,239
〔事業概要〕							平成28年度決算額	
高齢者の生活環境及び就労等の充実を図り、安心して自立した在宅生活を送ることができるように各種事業を実施する。							節の内訳	金額
							09 旅費	47,936
〔事業実績等〕							11 需用費	266,820
							12 役務費	2,549,580
<高齢者配食サービス事業> 高齢者支援課高齢者支援係 5のとおり (P210)							13 委託料	5,534,950
							14 使用料及び賃借料	3,214,741
<高齢者クラブ助成事業> 高齢者支援課高齢者支援係 4のとおり (P209~210)							19 負担金補助及び交付金	53,039,250
							20 扶助費	2,178,433
<シルバー人材センター事業補助事業> 補助金交付金額 36,800,000円 シルバー人材センターが行う事業に係る経費の一部を補助し、高齢者の能力を生かした地域社会づくりに寄与した。							23 償還金利子及び割引料	1,276,000
							計	68,107,710
<高齢者世帯水道料助成事業> 高齢者支援課高齢者支援係 10のとおり (P211)							財源内訳	金額
							国庫支出金	
<救急医療情報キット事業> 65歳以上の高齢者や災害時などに援護を必要とする障がい者等に対し、町内会・自治会を通じて救急医療情報キットを配布した。							都支出金	20,141,000
							地方債	
<高齢者福祉電話事業> 高齢者支援課高齢者支援係 2のとおり (P209) 高齢者の生活環境の充実を図るため、各種事業を実施し、安心して自立した在宅生活を送ることができるよう支援できた。							その他	
							一般財源	48,005,710
							次年度精算額	△ 39,000
							計	68,107,710

(単位:円)

科目	事業				事業名			主管課							
	03	01	04	10	高齢者緊急通報システム事業経費			高齢者支援課							
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額							
28年度	6,958,000						6,958,000	6,261,078							
27年度	7,233,000						7,233,000	6,377,872							
増減額	△ 275,000		0		0	0	△ 275,000	△ 116,794							
<p>[事業概要]</p> <p>東京消防庁又は民間受信センターに通報するための通報機器(固定機器と携帯用ペンダント)を貸与することにより、住居内で緊急事態に陥ったときに、速やかに通報を行うことができ、より安心した在宅生活を送ることができる。</p> <p>(対象者)</p> <p>おおむね65歳以上の一人暮らし及び高齢者のみの世帯等であって、身体上、慢性疾患があるなど、日常生活を営む上で常時注意を要する状態にある方</p> <p>[事業実績等]</p> <p>高齢者支援課高齢者支援係 6のとおり (P210)</p> <p>東京消防庁又は民間受信センターに通報するための通報機器を貸与することにより、住居内で緊急事態に陥ったときに、速やかに通報ができることで、より安心して在宅生活を送れるように支援した。</p>							平成28年度決算額								
							節の内訳							金額	
							13 委託料							6,261,078	
														計 6,261,078	
							財源内訳							金額	
							国庫支出金								
都支出金							2,716,000								
地方債															
その他															
一般財源							3,686,078								
次年度精算額							△ 141,000								
							計 6,261,078								

科目	事業				事業名			主管課							
	03	01	04	13	高齢者自立支援日常生活用具等給付事業経費			高齢者支援課							
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額							
28年度	4,609,000						4,609,000	1,548,551							
27年度	1,880,000		2,426,000			894,000	5,200,000	2,598,850							
増減額	2,729,000		△ 2,426,000		0	△ 894,000	△ 591,000	△ 1,050,299							
<p>[事業概要]</p> <p>65歳以上の高齢者で、介護保険制度の要介護認定において非該当(介護保険サービスの対象とならない)となったものの、在宅生活を送る上で不自由である方に対し、必要と認められる日常生活用具や住宅改修の給付を実施する。</p> <p>[事業実績等]</p> <p><日常生活用具給付事業></p> <p>高齢者支援課高齢者支援係 9のとおり (P210~211)</p> <p><住宅改修給付事業></p> <p>高齢者支援課高齢者支援係 8のとおり (P210)</p> <p>在宅生活を営む上で必要となる日常生活用具や手すりの取付けなどの住宅改修の給付を行い、在宅生活における利便性、日常動作の容易性、行動範囲の確保、転倒予防及び介護の軽減等を図ることができた。</p>							平成28年度決算額								
							節の内訳							金額	
							20 扶助費							1,548,551	
														計 1,548,551	
							財源内訳							金額	
							国庫支出金								
都支出金							1,329,000								
地方債															
その他															
一般財源							795,551								
次年度精算額							△ 576,000								
							計 1,548,551								

科目	事業				事業名			主管課							
	03	01	04	15	高齢者施設援護措置経費			高齢者支援課							
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額							
28年度	15,741,000						15,741,000	12,375,137							
27年度	15,748,000						15,748,000	12,868,833							
増減額	△ 7,000		0		0	0	△ 7,000	△ 493,696							
<p>[事業概要]</p> <p>原則として65歳以上で、身体的、精神的又は環境上の理由により、居宅で生活することが困難な方が安心して暮らすことのできるよう、養護老人ホーム等への入所を実施する。</p> <p>[事業実績等]</p> <p><老人保護措置事業></p> <p>高齢者支援課高齢者支援係 14のとおり (P212)</p> <p>養護老人ホームへの入所措置を実施することにより、居宅で生活することが困難な方が安心して暮らすことができた。</p>							平成28年度決算額								
							節の内訳							金額	
							08 報償費							15,500	
							12 役務費							33,840	
							20 扶助費							12,325,797	
														計 12,375,137	
財源内訳							金額								
国庫支出金															
都支出金															
地方債															
その他							3,632,800								
一般財源							8,742,337								
							計 12,375,137								

(単位：円)

科目	事業				事業名	主管課			
	03	01	04	25		敬老の日経費	高齢者支援課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	9,674,000						9,674,000	9,075,669	
27年度	9,033,000					△ 209,000	8,824,000	8,756,984	
増減額	641,000		0		0	209,000	850,000	318,685	
[事業概要] 多年にわたり社会に尽くしてきた高齢者を敬愛し長寿を祝うとともに、高齢者の福祉への関心と理解を深め、高齢者が自ら生活の向上に努める意欲を高めるため、町内会・自治会が実施する敬老行事に対して経費の一部を補助する。 また、100歳到達者及び最高齢者に対し、記念品等を贈呈する。 [事業実績等] 高齢者支援課高齢者支援係 3のとおり (P209) 町内会・自治会が実施する敬老行事に対して経費の一部を補助することなどにより、高齢者を敬愛し長寿を祝うとともに、高齢者の福祉への関心と理解を深め、高齢者が自ら生活の向上に努める意欲を高めることに寄与した。	平成28年度決算額								
	節の内訳							金額	
	08 報償費								220,000
	11 需用費								30,872
	12 役務費								49,887
	19 負担金補助及び交付金								8,774,910
	計								9,075,669
	財源内訳							金額	
	国庫支出金								
	都支出金								4,417,000
地方債									
その他									
一般財源								4,688,669	
次年度精算額								△ 30,000	
計								9,075,669	

科目	事業				事業名	主管課			
	03	01	04	60		高齢者見守り事業経費	高齢者支援課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	1,035,000						1,035,000	650,338	
27年度	1,044,000						1,044,000	685,076	
増減額	△ 9,000		0		0	0	△ 9,000	△ 34,738	
[事業概要] 高齢者がいつまでも住み慣れた地域で安心して生活が続けられるよう、様々な高齢者見守り事業を実施する。世帯に異変があった場合には、市や地域包括支援センターまで連絡をもらい、適切な支援を行う。 [事業実績等] 高齢者支援課高齢者支援係 11のとおり (P211) <防災・安心地域委員会による見守り事業> 協力員数：92人 地域から選ばれた見守り協力員が月2回程度、見守りを希望する高齢者世帯を訪問し、見守りを行った。 <乳酸菌飲料配達事業> 配布数：3,973個 乳酸菌飲料販売業者が週1回、無償で1本の乳酸菌飲料を手渡しで配達し、安否確認を行った。 各種高齢者見守り事業を実施することにより、高齢者がいつまでも住み慣れた地域で安心して生活できることを支援した。	平成28年度決算額								
	節の内訳							金額	
	13 委託料								334,968
	19 負担金補助及び交付金								315,370
	計								650,338
	財源内訳							金額	
	国庫支出金								
	都支出金								517,000
	地方債								
	その他								
一般財源								325,338	
次年度精算額								△ 192,000	
計								650,338	

科目	事業				事業名	主管課			
	03	01	04	63		成年後見制度推進事業経費	高齢者支援課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	9,428,000						9,428,000	9,428,000	
27年度	9,428,000						9,428,000	9,428,000	
増減額	0		0		0	0	0	0	
[事業概要] 福祉サービスの利用者等の相談や苦情対応、また、認知症などによる成年後見制度に関する相談が増加しているため、福祉サービスの利用者支援と成年後見制度の積極的な活用を一体的に推進していく体制を整備する。 <事業内容> 福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理、書類等の預かりサービスを行うとともに、苦情対応や成年後見制度の利用相談などを行う。また、成年後見制度を推進するための機関として「成年後見制度推進機関」を設置し、後見人のサポートや地域ネットワークの活用を推進する。 [事業実績等] 高齢者支援課高齢者支援係 13のとおり (P211~212)	平成28年度決算額								
	節の内訳							金額	
	13 委託料								9,428,000
	計								9,428,000
	財源内訳							金額	
	国庫支出金								
	都支出金								4,714,000
	地方債								
	その他								2,357,000
	一般財源								2,357,000
計								9,428,000	

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課		
	03	01	04	64	小宮ふれあい交流事業経費		高齢者支援課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	1,718,000						1,718,000	1,676,278	
27年度	1,716,000						1,716,000	1,610,690	
増減額	2,000		0		0	0	2,000	65,588	
〔事業概要〕							平成28年度決算額		
<p>小宮ふるさと自然体験学校を利用し、65歳以上の方のための憩いの場として、介護にならないことを目指して、趣味活動・レクリエーション・健康相談・介護予防の体操などを行う。</p> <p><開催日・時間></p> <p>原則として、第1・3週の木曜日及び第2・4週の水曜日</p> <p>おおむね午前9時30分から午後3時まで(送迎時間等を含む目安)</p> <p>〔事業実績等〕</p> <p>高齢者支援課高齢者支援係 12のとおり (P211)</p> <p>小宮ふるさと自然体験学校を利用し、趣味活動・レクリエーション・健康相談・介護予防の体操などを行うことで、介護予防や地域の交流の推進を図ることができた。</p>							節の内訳		金額
							01	報酬	1,198,080
							07	賃金	134,064
							08	報償費	180,000
							11	需用費	164,134
							計	1,676,278	
							財源内訳		金額
							国庫支出金		
							都支出金		
							地方債		
							その他	1,555,971	
							一般財源	120,307	
							計	1,676,278	

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課		
	03	01	06	01	在宅サービスセンター運営管理経費		高齢者支援課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	41,899,000		2,040,000			526,000	44,465,000	44,385,417	
27年度	40,739,000					527,000	41,266,000	41,263,694	
増減額	1,160,000		2,040,000		0	△1,000	3,199,000	3,121,723	
〔事業概要〕							平成28年度決算額		
<p>家に閉じこもりがちな高齢者及び要介護状態になるおそれのある高齢者に対し、社会的孤立感の解消、自立生活の助長及び要介護状態への進行を予防するため、高齢者在宅サービスセンター(萩野・開戸・五日市)において、高齢者生きがい活動支援通所事業等を指定管理委託により実施する。</p> <p>〔事業実績等〕</p> <p>高齢者支援課高齢者支援係 1のとおり (P209)</p> <p>高齢者生きがい活動支援通所事業等を実施することにより、家に閉じこもりがちな高齢者などの社会的孤立感を解消するとともに、要介護状態への進行を予防することができた。</p>							節の内訳		金額
							11	需用費	2,902,833
							12	役務費	31,584
							13	委託料	41,451,000
							財源内訳		金額
							国庫支出金		
							都支出金		
							地方債		
							その他		
							一般財源	44,385,417	
							計	44,385,417	

(単位：円)

科目	事業				事業名	主管課
	03	01	08	01		
	臨時福祉給付金給付事業経費					生活福祉課
区分	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	326,158,000	5,523,000			331,681,000	263,889,504
27年度	104,160,000	342,000			104,502,000	88,462,001
増減額	221,998,000	5,181,000	0	0	227,179,000	175,427,503
〔事業概要〕 低所得者に対し、消費税率引上げ(5%→8%)による影響を緩和するため、簡易な給付措置(臨時福祉給付金の支給1人3,000円)を前年度に引き続き実施する。併せて、「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい低所得者等に対し、年金生活者等支援臨時福祉給付金(1人30,000円)を支給する。					平成28年度決算額	
〔事業実績等〕 生活福祉課庶務計画係 10のとおり (P191)					節の内訳	
					03 職員手当等	1,171,514
					07 賃金	962,879
					11 需用費	864,163
					12 役務費	5,998,019
					13 委託料	19,877,883
					14 使用料及び賃借料	988,046
					19 負担金補助及び交付金	228,504,000
					23 償還金利子及び割引料	5,523,000
					計	263,889,504
					財源内訳	
					金額	
					国庫支出金	259,748,000
					都支出金	
					地方債	
					その他	
					一般財源	5,523,504
					次年度精算額	△ 1,382,000
					計	263,889,504

科目	事業				事業名	主管課
	03	02	01	02		
	地域子ども子育て支援事業経費					子育て支援課
区分	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	34,426,000	348,000			34,774,000	32,693,214
27年度	48,416,000	293,000			48,709,000	44,367,291
増減額	△ 13,990,000	55,000	0	0	△ 13,935,000	△ 11,674,077
〔事業概要〕 <一時預かり事業> 保護者の疾病等により、一時的に家庭で保育を受けることが困難になった児童を、定員に達していない保育所等を活用して一時的に保育する。 <子育てひろば事業> 地域の子育て家庭を支援するため、子育てひろば事業を実施する施設として市内の保育所を指定し、その機能を活用して子育てに関する相談、育児講座等の啓発活動、子育てサークル等の育成を行う。 <病後児保育事業> 市内に住所を有し、保育所に通所している児童で、集団保育が困難な病気の回復期にある児童を、保育所に付設された施設において一時的に保育する。 <病児・病後児保育室整備事業> 病気又は病気回復期にあり集団保育が困難な児童を保育する「病児・病後児保育事業」を実施するに当たり、医療機関に併設された施設の整備を行う。					平成28年度決算額	
〔事業実績等〕 子育て支援課子育て支援係 1~2,4のとおり (P253) 一時預かり事業については、延べ人数及び延べ日数が共に増加し、様々なニーズに適切に対応することができた。 病後児保育事業については、件数は少ないが利用者のニーズに適切に対応することができた。 子育てひろば事業については、るびああきる野っ子の通年での開所に伴い、利用延べ人数が大幅な伸びとなり、利用者からも好評を得ることができた。 病児・病後児保育室整備事業については、実施設計が終了し、平成29年度の整備工事へ順調にシフトすることができた。					節の内訳	
					09 旅費	21,220
					11 需用費	529,166
					12 役務費	288
					13 委託料	28,905,000
					14 使用料及び賃借料	2,854,440
					18 備品購入費	35,100
					23 償還金利子及び割引料	348,000
					計	32,693,214
					財源内訳	
					金額	
					国庫支出金	6,411,000
					都支出金	11,978,000
					地方債	
					その他	
					一般財源	15,192,214
					次年度精算額	△ 888,000
					計	32,693,214

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課	
	03	02	01	04	乳幼児ショートステイ事業経費			子育て支援課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	1,663,000						1,663,000	1,591,550	
27年度	0						0		
増減額	1,663,000		0		0	0	1,663,000	1,591,550	
〔事業概要〕 <乳幼児ショートステイ事業> 保護者の疾病や出張などにより、乳幼児が一時的に家庭で保育を受けることが困難になった場合に、保護者に代わって短期的な養育(宿泊可)を行う。 〔事業実績等〕 子育て支援課子ども家庭支援センター係 9のとおり (P260) 前年度に比べて件数は減少しているものの、支援を必要としている利用者のニーズに適切に対応することができた。							平成28年度決算額		
							節の内訳		金額
							12 役務費	13,300	
							13 委託料	1,578,250	
							計		1,591,550
							財源内訳		金額
国庫支出金	536,000								
都支出金	536,000								
地方債									
その他									
一般財源	915,550								
次年度精算額	△ 396,000								
計		1,591,550							

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課	
	03	02	01	05	地域子ども育成リーダー事業経費			子ども政策課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	2,896,000						2,896,000	1,626,389	
27年度	0				1,088,000		1,088,000	1,010,442	
増減額	2,896,000		0		△ 1,088,000	0	1,808,000	615,947	
〔事業概要〕 地域の絆を深めるとともに、郷土愛を持った「あきる野っ子」を育てるため、大人たちの知識、経験などを生かして、それぞれの地域における子どもの安全・安心の確保と健全な育成を担うとともに子ども・子育てを支える地域づくりを推進するため、あきる野市地域子ども育成リーダーを養成する。 また、地域子ども育成リーダーが自由な発想で主体となって実施する子どもの育成や子育て支援などの提案事業に対し補助金を交付し、地域で子どもを育成する環境を整える。平成27年度の提案事業については、子ども・子育て支援協働推進事業経費で計上している。 〔事業実績等〕 子ども政策課子ども政策係 2~3のとおり (P244~255)							平成28年度決算額		
							節の内訳		金額
							11 需用費	21,968	
							12 役務費	85,866	
							13 委託料	691,740	
							19 負担金補助及び交付金	826,815	
計		1,626,389							
財源内訳		金額							
国庫支出金									
都支出金	840,000								
地方債									
その他									
一般財源	786,389								
計		1,626,389							

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課	
	03	02	01	06	新生児誕生お祝い事業経費			市民課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	2,000,000						2,000,000	1,234,404	
27年度	0				2,200,000		2,200,000	1,272,609	
増減額	2,000,000		0		△ 2,200,000	0	△ 200,000	△ 38,205	
〔事業概要〕 新生児が誕生したときに、当市に伝承される伝統技術である軍道と紙のメッセージカードとともに、地元産の野菜や地域ブランドなど地域の特産品と交換できるクーポン券を希望者に手渡し、子どもの誕生を共に祝い、子育てを支援する。 〔事業実績等〕 市民課市民窓口係 6のとおり (P91) 出生の届出により市に住居登録された新生児と生計を同じくし、同居所に住んでいる方に対しメッセージカードとお祝いの品を贈り、子どもの誕生を共に祝うことで子育てを支援することができた。							平成28年度決算額		
							節の内訳		金額
							08 報償費	1,116,556	
							11 需用費	117,848	
							計		1,234,404
							財源内訳		金額
国庫支出金									
都支出金									
地方債									
その他									
一般財源	1,234,404								
計		1,234,404							

(単位：円)

科目	事業				事業名	主管課		
	03	02	01	07		子育て支援拠点整備事業経費	子ども政策課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	46,437,000		16,880,000				63,317,000	61,944,277
27年度	0						0	
増減額	46,437,000		16,880,000		0	0	63,317,000	61,944,277
〔事業概要〕					平成28年度決算額			
子育ての悩みや不安を軽減し、子どもの健やかな育ちを促進するため、子育て支援拠点を整備し、サービスの充実を図る。 利用者支援事業相談室、子ども家庭支援センター事務所、子ども家庭支援センター研修室、ファミリー・サポート・センター事務所を整備する。 〔事業実績等〕 子ども政策課子ども政策係7のとおり(P246)					節の内訳		金額	
					11	需要費	409,533	
					12	役務費	48,561	
					13	委託料	10,374,106	
					14	使用料及び賃借料	26,972,889	
					15	工事請負費	18,643,954	
					18	備品購入費	5,495,234	
					計		61,944,277	
					財源内訳		金額	
					国庫支出金		639,000	
都支出金		22,271,000						
地方債								
その他								
一般財源		39,034,277						
計		61,944,277						

科目	事業				事業名	主管課		
	03	02	01	08		利用者支援事業経費	子ども政策課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	7,425,000		△1,604,000				5,821,000	5,233,125
27年度	0						0	
増減額	7,425,000		△1,604,000		0	0	5,821,000	5,233,125
〔事業概要〕					平成28年度決算額			
利用者支援事業(基本型)は、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の利用情報を集約し、保護者からの相談に応じ、必要な情報提供・助言を行うとともに関係機関との連絡調整を行う事業で、保育所や幼稚園などの教育・保育事業や、一時預かり、学童クラブ等の地域子育て支援事業の中から適切なものを選択し、円滑に利用できるよう、専任の職員等が身近な場所(子育てひろば等)で支援をする。 また、個別に支援が必要な方への支援や地域連携(関係機関との連携)を行う。 〔事業実績等〕 あきる野ルピア2階の子育て支援拠点施設の整備に伴い、子育て支援総合窓口(利用者支援事業(基本型))を整備し、委託により事業を実施し、教育・保育事業や地域子育て支援事業の中から適切なものを円滑に利用できるよう支援した。					節の内訳		金額	
					11	需用費	348,212	
					12	役務費	8,597	
					13	委託料	1,907,000	
					14	使用料及び賃借料	1,134,288	
					18	備品購入費	1,835,028	
					計		5,233,125	
					財源内訳		金額	
					国庫支出金		1,388,000	
					都支出金		1,388,000	
地方債								
その他								
一般財源		2,457,125						
計		5,233,125						

科目	事業				事業名	主管課		
	03	02	02	01		私立保育所運営事業経費	保育課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	2,508,231,000					△4,604,000	2,503,627,000	2,483,348,577
27年度	2,370,982,000		153,137,000				2,524,119,000	2,475,167,073
増減額	137,249,000		△153,137,000		0	△4,604,000	△20,492,000	8,181,504
〔事業概要〕					平成28年度決算額			
生後3か月から小学校就学前の児童を持つ保護者が、就労や病気などの理由により家庭において十分保育することができない場合に保護者に代わり保育を行う民間保育所に対し、運営費及び補助金の交付を行う。 <対象施設> 市内12施設 市民が通所する市外の保育施設 〔事業実績等〕 保育課保育係4～5のとおり(P262～264) 保育士等の処遇改善を始めとする保育所運営費を、施設型給付費として支出した。それにより、保育を必要とする保護者が安心して預けられる保育環境を確保し、児童福祉の向上を図ることができた。					節の内訳		金額	
					13	委託料	2,390,752,036	
					19	負担金補助及び交付金	92,596,541	
					計		2,483,348,577	
					財源内訳		金額	
					国庫支出金		530,726,700	
					都支出金		941,868,330	
					地方債			
					その他		349,468,833	
					一般財源		661,284,714	
計		2,483,348,577						

(単位：円)

科目	款 項 目 事業				事業名		主管課						
	03	02	02	02	認定こども園運営事業経費		保育課						
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額					
28年度	6,936,000						6,936,000	2,629,483					
27年度	14,886,000		△ 9,886,000				5,000,000	3,124,890					
増減額	△ 7,950,000		9,886,000		0	0	1,936,000	△ 495,407					
〔事業概要〕 就学前の教育と保育を一体的に行う認定こども園に対し、施設運営のための費用を支出する。 <対象施設> 市内 なし 市民が通所する市外の保育施設 〔事業実績等〕 市内に、認定こども園はなかったため、当市在住者が通う市外の認定こども園に、その運営費の一部を施設型給付費として支出した。それにより、家庭や仕事などの事情により、市外の認定こども園に通う必要がある子どもの保育環境の維持に寄与した。							平成28年度決算額						
							節の内訳						金額
							13 委託料						2,629,483
							計						2,629,483
							財源内訳						金額
国庫支出金						1,026,340							
都支出金						699,397							
地方債													
その他													
一般財源						903,746							
計						2,629,483							

科目	款 項 目 事業				事業名		主管課						
	03	02	02	03	認証保育所運営事業経費		保育課						
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額					
28年度	102,087,000					490,000	102,577,000	90,180,155					
27年度	86,968,000		12,586,000			1,204,000	100,758,000	96,963,510					
増減額	15,119,000		△ 12,586,000		0	△ 714,000	1,819,000	△ 6,783,355					
〔事業概要〕 東京都認証保育所実施要綱に基づき認証を受けた認証保育所の運営に要する経費の一部を補助する。また、保護者の負担を軽減するため、保育料の一部を助成する。 <対象施設> 市内 2施設 市民が通所する市外の保育施設 〔事業実績等〕 保育課保育係 7～8, 10, 12のとおり (P264～265) 認証保育所へ施設の運営費補助金を交付し、安定的な施設運営を図れた。さらに、園児の保護者へ、保育料等の負担軽減のため、補助を行った。それにより、保護者の経済的負担の軽減が図れた。							平成28年度決算額						
							節の内訳						金額
							19 負担金補助 及び交付金						89,872,155
							23 償還金利子 及び割引料						308,000
							計						90,180,155
財源内訳						金額							
国庫支出金													
都支出金						46,610,000							
地方債													
その他													
一般財源						43,570,155							
計						90,180,155							

科目	款 項 目 事業				事業名		主管課						
	03	02	02	06	小規模保育所運営事業経費		保育課						
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額					
28年度	108,079,000		9,803,000			4,114,000	121,996,000	120,088,874					
27年度	87,468,000		20,509,000			△ 1,204,000	106,773,000	100,831,448					
増減額	20,611,000		△ 10,706,000		0	5,318,000	15,223,000	19,257,426					
〔事業概要〕 0歳児から2歳児までの子どもを対象に、少人数の保育を行う小規模保育事業に係る運営費及び補助金の交付を行う。 <対象施設> 市内 4施設 市民が通所する市外の保育施設 〔事業実績等〕 保育課保育係 4, 10～11のとおり (P262, 264～265) 小規模保育事業を実施したことで、特定教育・保育施設にはないアットホームな保育の場を提供することができた。子育て環境が充実したことにより、保護者の選択肢が広がり、児童福祉の向上を図ることができた。							平成28年度決算額						
							節の内訳						金額
							13 委託料						113,450,170
							19 負担金補助 及び交付金						6,592,704
							23 償還金利子 及び割引料						46,000
計						120,088,874							
財源内訳						金額							
国庫支出金						56,696,655							
都支出金						32,371,827							
地方債													
その他													
一般財源						31,020,392							
計						120,088,874							

(単位:円)

科目	事業				事業名	主管課			
	03	02	03	01					
	母子福祉事業経費					子育て支援課			
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	23,335,000		△ 13,266,000				10,069,000	7,212,554	
27年度	27,263,000		△ 14,411,000				12,852,000	9,952,712	
増減額	△ 3,928,000		1,145,000		0	0	△ 2,783,000	△ 2,740,158	
【事業概要】							平成28年度決算額		
<p><母子・父子(女性)福祉資金の事務費> 母子家庭等に対し、経済的自立の助成と生活意欲の助長を図るとともに児童の福祉を増進するため、「東京都母子及び父子福祉資金貸付事業」の取扱事務を行う。</p> <p><児童福祉法に基づく援護措置事業> 入院助産措置は、保健上入院して分べんする必要があるにもかかわらず、経済的にその費用を支払うことが困難な妊産婦を助産施設に入所措置する。 母子生活支援施設措置は、母子家庭で児童の養育が十分にできない場合、母子を共に入所させて保護し、自立促進のための生活支援を行う。また、母子及び父子並びに寡婦福祉法及び売春防止法により、母子、女性を、都の女性相談センターを通して緊急一時保護する。</p>							節の内訳		金額
							11 需用費		
12 役務費			36,686						
13 委託料			232,000						
20 扶助費			5,690,617						
23 償還金利子及び割引料			1,234,314						
			計	7,212,554					
【事業実績等】							財源内訳		金額
							国庫支出金		
<p>子育て支援課子育て支援係 6~8のとおり (P253) 委託料が発生する緊急一時保護は1件であったが、東京都女性相談センターと連携し保護したケースは、年間計3件の対応を行った。 緊急一時保護(委託料)1世帯 232,000円 母子家庭等の支援をする中で、子ども家庭支援センターと連携しつつ、貸付金を有効活用することで、自立につながる対応ができた。</p>							都支出金	1,856,817	
							地方債		
							その他		
							一般財源		
							次年度精算額	△ 1,897,758	
							計		

科目	事業				事業名	主管課			
	03	02	03	03					
	ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業経費					子育て支援課			
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	6,267,000		△ 5,159,000				1,108,000	701,080	
27年度	6,267,000		293,000				6,560,000	2,833,490	
増減額	0		△ 5,452,000		0	0	△ 5,452,000	△ 2,132,410	
【事業概要】							平成28年度決算額		
<p>日常生活を営むことに著しく支障があるひとり親家庭に対し、月12回を限度に一定の期間ホームヘルパーを派遣し、日常生活の世話等のサービスを行う。</p>							節の内訳		金額
							13 委託料		
【事業実績等】							23 償還金利子及び割引料	579,000	
<p>子育て支援課子育て支援係 3のとおり (P253) ホームヘルパーを派遣することで、ひとり親の日常生活や子育ての負担を軽減することができた。</p>							財源内訳		金額
							国庫支出金		
							都支出金	440,560	
							地方債		
							その他		
							一般財源		
							次年度精算額	△ 349,000	
							計		

科目	事業				事業名	主管課			
	03	02	03	08					
	母子・父子自立支援員・女性相談員事務事業経費					子育て支援課			
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	3,709,000					12,000	3,721,000	3,037,789	
27年度	119,000						119,000	74,328	
増減額	3,590,000		0		0	12,000	3,602,000	2,963,461	
【事業概要】							平成28年度決算額		
<p>母子・父子自立支援員は母子及び父子並びに寡婦福祉法及び売春防止法に基づき設置され、母子世帯・父子世帯や保護が必要な女性に対して情報提供、施設入所などの援助を行うものである。近年は、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律によりDV被害の母子世帯と父子世帯及び女性に対しても援助、支援を行っている。法律の改正に伴い、就業支援事業や高等職業訓練給付金等の拡大、父子福祉資金の充実など父子世帯への支援を強化しているが、追加の支援として、様々な生活環境、精神状態、悩みなどを抱えた相談者に寄り添った継続的な支援をするため、専門的な知識を持つ支援員を配置する。</p>							節の内訳		金額
							01 報酬		
【事業実績等】							04 共済費	368,874	
							09 旅費		
<p>子育て支援課子育て支援係 5のとおり (P253) 多くのケースで相談者の気持ちに寄り添い、関係機関との連携、情報共有をしながら、様々な方向からの支援が適切に実施できた。</p>							12 役務費	12,063	
							財源内訳		金額
							国庫支出金		
							都支出金		
							地方債		
							その他		
							一般財源		
							計	3,037,789	

(単位：円)

科目	款 項 目			事業	事業名			主管課		
	03	02	04		02	児童扶養手当給付事業経費		子育て支援課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額		
28年度	307,513,000		△ 1,247,000			△ 10,000	306,256,000	305,575,718		
27年度	333,134,000		863,000				333,997,000	300,559,927		
増減額	△ 25,621,000		△ 2,110,000		0	△ 10,000	△ 27,741,000	5,015,791		
〔事業概要〕					平成28年度決算額					
親の離婚等により、父や母と生計を異にする児童を養育している母子家庭や父子家庭等の生活安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図ることを目的として手当を支給する。(所得制限あり) <手当の支給額> ・第1子 全部支給 月額42,000円 一部支給 月額41,990円から9,910円 ・第2子 月額5,000円 ・第3子以降 月額3,000円 ※ 物価スライドによる額の改定がある。 ※ 一部支給の場合、申請者の所得金額に応じて手当額が変わる。					節の内訳		金額			
					07 賃金	496,398		11 需用費	60,858	
〔事業実績等〕 子育て支援課子育て支援係 12のとおり (P255)					13 委託料	2,592,000		20 扶助費	301,215,300	
					23 償還金利子及び割引料	957,840		計		305,575,718
〔事業実績等〕 子育て支援課子育て支援係 12のとおり (P255)					財源内訳		金額			
					国庫支出金	99,268,355		都支出金		
〔事業実績等〕 子育て支援課子育て支援係 12のとおり (P255)					その他			一般財源	205,893,392	
					次年度精算額	413,971		計		305,575,718

科目	款 項 目			事業	事業名			主管課			
	03	02	04		03	児童育成手当給付事業経費		子育て支援課			
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額			
28年度	248,136,000		2,687,000				250,823,000	237,446,543			
27年度	253,679,000						253,679,000	240,630,109			
増減額	△ 5,543,000		2,687,000		0	0	△ 2,856,000	△ 3,183,566			
〔事業概要〕					平成28年度決算額						
親の離婚等により、父や母と生計を異にする児童を養育している母子家庭や父子家庭等の生活安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図ることを目的として、手当を支給する。また、20歳未満の障害児を養育している家庭に、障害手当を支給する。(所得制限あり) <手当の支給額> ・育成手当 対象児一人につき月額13,500円 ・障害手当 対象児一人につき月額15,500円					節の内訳		金額				
					12 役務費	63,543		20 扶助費	234,696,000		23 償還金利子及び割引料
〔事業実績等〕 子育て支援課子育て支援係 13のとおり (P255)					計		237,446,543				
					財源内訳		金額				
〔事業実績等〕 子育て支援課子育て支援係 13のとおり (P255)					国庫支出金			都支出金	237,052,500		
					地方債			その他			一般財源
〔事業実績等〕 子育て支援課子育て支援係 13のとおり (P255)					次年度精算額	△ 2,739,000		計		237,446,543	

(単位：円)

科目	事業				事業名	主管課		
	03	02	04	07		子育て支援課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	1,374,560,000		△ 63,416,000				1,311,144,000	1,301,827,061
27年度	1,404,197,000						1,404,197,000	1,332,764,809
増減額	△ 29,637,000		△ 63,416,000		0	0	△ 93,053,000	△ 30,937,748
〔事業概要〕					平成28年度決算額			
<p>家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う子どもの健やかな育ちに資することを目的として、中学校修了前までの児童を養育している家庭に児童手当を支給する。</p> <p><手当の支給額></p> <p>所得制限額未満の家庭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3歳未満 月額15,000円 ・3歳以上小学校修了前(第1子・第2子) 月額10,000円 ・3歳以上小学校修了前(第3子以降) 月額15,000円 ・中学生 月額10,000円 <p>所得制限額を超える家庭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年齢等に関係なく 月額5,000円 					節の内訳		金額	
					07 賃金		595,005	
					11 需用費		112,860	
					12 役務費		646,153	
					20 扶助費		1,300,090,000	
					23 償還金利子及び割引料		383,043	
					計		1,301,827,061	
					財源内訳		金額	
					国庫支出金		897,138,999	
					都支出金		201,372,165	
地方債								
その他								
一般財源		202,336,565						
次年度精算額		979,332						
計		1,301,827,061						
〔事業実績等〕								
子育て支援課子育て支援係 11のとおり (P254~255)								

科目	事業				事業名	主管課		
	03	02	06	01		子ども政策課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	142,667,000		7,447,000				150,114,000	145,766,348
27年度	125,783,000		780,000				126,563,000	123,283,739
増減額	16,884,000		6,667,000		0	0	23,551,000	22,482,609
〔事業概要〕					平成28年度決算額			
<p>放課後等に家庭において保護者の適切な監護が受けられない児童を対象に、適切な遊びと生活の場を与え、児童の健全な育成を図るため、学童クラブを運営する。</p> <p>なお、保護者の就労形態の多様化等に合わせ、より子育てしやすい環境を整備するため、平日及び夏休み等学校休業日の開所時間の延長を実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学童クラブ数 16クラブ 					節の内訳		金額	
					01 報酬		91,658,700	
					04 共済費		4,617,728	
					07 賃金		38,881,672	
					09 旅費		275,936	
					11 需用費		5,679,651	
					12 役務費		1,478,929	
					13 委託料		688,921	
					14 使用料及び賃借料		270,682	
					15 工事請負費		1,598,400	
18 備品購入費		615,729						
計		145,766,348						
財源内訳		金額						
国庫支出金		36,242,000						
都支出金		41,990,000						
地方債								
その他		30,167,450						
一般財源		37,366,898						
計		145,766,348						
〔事業実績等〕								
子ども政策課児童館係 2のとおり (P251~252)								

(単位：円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課	
	03	02	07	01	児童館運営管理経費			子ども政策課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	53,089,000		1,523,000				54,612,000	52,254,502	
27年度	50,148,000		928,000		1,843,000		52,919,000	48,979,703	
増減額	2,941,000		595,000		△ 1,843,000	0	1,693,000	3,274,799	
[事業概要] 児童に健全な遊びを与え、健康な身体と豊かな情操を養うとともに、児童福祉の向上を図るため、7児童館と1児童館類似施設を運営する。 幼児及び保護者の交流の場である「幼児クラブ」や、各児童館において工作や料理等の各種教室を開催するほか、「幼児クラブ合同運動会」、「こども芸術祭(展示の部)(舞台の部)」などの合同行事を実施している。 [事業実績等] 子ども政策課児童館係 1のとおり (P247~251)	平成28年度決算額								
	節の内訳							金額	
	01 報酬							30,700,800	
	04 共済費							2,594,006	
	07 賃金							8,105,311	
	08 報償費							1,923,000	
	11 需用費							4,745,119	
	12 役務費							742,286	
	13 委託料							2,361,864	
	14 使用料及び賃借料							633,742	
16 原材料費							48,620		
18 備品購入費							399,754		
計							52,254,502		
財源内訳							金額		
国庫支出金									
都支出金							6,000,000		
地方債									
その他							219,100		
一般財源							46,035,402		
計							52,254,502		

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課	
	03	02	08	01	ひとり親家庭等医療費助成経費			子育て支援課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	42,151,000					△ 2,000	42,149,000	40,437,280	
27年度	44,199,000						44,199,000	39,323,970	
増減額	△ 2,048,000		0		0	△ 2,000	△ 2,050,000	1,113,310	
[事業概要] ひとり親家庭等に対し、医療機関で支払う医療費を助成する。 医療機関において、受診時に市が発行する医療証を提示することにより、医療費(保険診療の自己負担分)が無料又は1割負担となる。(所得制限あり) [事業実績等] 子育て支援課子育て支援係 15のとおり (P256)	平成28年度決算額								
	節の内訳							金額	
	11 需用費							41,580	
	12 役務費							91,323	
	13 委託料							1,250,357	
	20 扶助費							39,054,020	
	計							40,437,280	
	財源内訳							金額	
	国庫支出金								
	都支出金							28,321,000	
地方債									
その他									
一般財源							12,116,280		
計							40,437,280		

(単位：円)

科目	事業				事業名	主管課		
	03	02	08	02		子育て支援課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	151,301,000						151,301,000	136,714,856
27年度	156,157,000					△ 852,000	155,305,000	141,612,656
増減額	△ 4,856,000		0		0	852,000	△ 4,004,000	△ 4,897,800
[事業概要] 小学校就学前の児童に係る医療費を助成する。 医療機関において、受診時に市が発行する医療証を提示することにより、医療費(保険診療の自己負担分)が無料となる。					平成28年度決算額			
[事業実績等] 子育て支援課子育て支援係 16のとおり (P256)					節の内訳		金額	
					07 賃金		485,472	
					11 需用費		55,107	
					12 役務費		213,430	
					13 委託料		5,819,245	
					20 扶助費		130,141,602	
							計	136,714,856
					財源内訳		金額	
					国庫支出金			
					都支出金		70,816,000	
					地方債			
					その他			
					一般財源		65,898,856	
							計	136,714,856

科目	事業				事業名	主管課		
	03	02	08	03		子育て支援課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	166,735,000						166,735,000	156,006,977
27年度	152,399,000					852,000	153,251,000	152,492,268
増減額	14,336,000		0		0	△ 852,000	13,484,000	3,514,709
[事業概要] 小中学生に係る医療費を助成する。 医療機関において、受診時に市が発行する医療証を提示することにより、入院、調剤及び訪問看護の医療費に係る保険診療の自己負担分が無料となる。また、通院(柔道整復の施術を含む。)の医療費(通院1回当たり)に係る保険診療の自己負担は、200円が上限になる。(所得制限あり)					平成28年度決算額			
[事業実績等] 子育て支援課子育て支援係 17のとおり (P256)					節の内訳		金額	
					07 賃金		498,620	
					11 需用費		54,000	
					12 役務費		353,341	
					13 委託料		5,339,379	
					20 扶助費		149,761,637	
							計	156,006,977
					財源内訳		金額	
					国庫支出金			
					都支出金		82,278,000	
					地方債			
					その他			
					一般財源		73,728,977	
							計	156,006,977

(単位：円)

科目	事業名				主管課		
	03	02	09	01	子育て支援課		
	子ども家庭支援センター事業経費						
区分	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	8,038,000	1,155,000			9,193,000	6,978,059	
27年度	7,864,000	666,000			8,530,000	5,415,783	
増減額	174,000	489,000	0	0	663,000	1,562,276	
〔事業概要〕 子ども家庭支援センター事業は、ケースマネジメントの手法により、子どもと家庭に関するあらゆる相談に応じ、関係機関と連携しながら子どもと家庭を支援するための東京都独自の制度で、子ども家庭支援センターが地域における子ども家庭支援システムの中核として、子どもと家庭のニーズに総合的かつきめ細かい対応を行うものである。 ＜事業の主な内容＞ ・子ども家庭総合ケースマネジメント事業 (総合相談、在宅サービスの利用調整、情報提供等) ・地域の組織化事業 (講座の実施、子育てグループの育成・活動支援等) ・要支援家庭サポート事業(見守りサポート事業、養育支援訪問事業) ・在宅サービス基盤整備事業(養育家庭の普及活動等) ・専門性の強化事業(虐待対策の強化等) ・虐待対策コーディネーターの配置 〔事業実績等〕 子育て支援課子ども家庭支援センター係 1～7のとおり (P257～259) 相談業務については、関係機関と連携し、きめ細かい支援ができた。 子育て講座については、天候等で中止した講座があるものの、当初の計画どおりに実施し、利用者からの満足度が高かった。また、子育てグループに対して会議や交流会を実施するなど、グループ同士の情報交換や相互の交流を図ることができた。					平成28年度決算額		
					節の内訳		金額
					01 報酬		4,613,240
					04 共済費		395,692
					08 報償費		78,000
09 旅費		49,273					
11 需用費		164,299					
12 役務費		265,909					
13 委託料		211,400					
14 使用料及び賃借料		45,246					
23 償還金利子及び割引料		1,155,000					
計		6,978,059					
財源内訳		金額					
国庫支出金		216,000					
都支出金		4,329,000					
地方債							
その他							
一般財源		2,433,059					
計		6,978,059					

科目	事業名				主管課		
	03	02	10	01	子育て支援課		
	ファミリー・サポート・センター事業経費						
区分	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	3,729,000				3,729,000	3,350,017	
27年度	3,302,000				3,302,000	2,944,651	
増減額	427,000	0	0	0	427,000	405,366	
〔事業概要〕 ファミリー・サポート・センター事業は、育児の援助をして欲しい方と、援助をしたい方が会員となり、仕事と育児の両立できる環境等を整備し、地域の中で子どもたちが健やかに育っていけるよう、会員組織による地域の助け合い活動を支援する制度である。 〔事業実績等〕 子育て支援課子ども家庭支援センター係 8のとおり (P259～260) 活動実績件数は減少しているものの、提供会員、依頼会員が共に増加しており、地域での助け合い活動の環境整備を進めることができた。					平成28年度決算額		
					節の内訳		金額
					01 報酬		2,641,720
					08 報償費		82,000
					09 旅費		8,748
11 需用費		152,626					
12 役務費		353,139					
14 使用料及び賃借料		111,784					
計		3,350,017					
財源内訳		金額					
国庫支出金		1,243,000					
都支出金		1,390,000					
地方債							
その他							
一般財源		971,017					
次年度精算額		△ 254,000					
計		3,350,017					

(単位：円)

科目	事業名				主管課		
	款 03	項 03	目 01	事業 07			
	就労支援員事務事業経費				生活福祉課		
区分	当初予算額		補正予算額		計(予算現額)	支出済額	
28年度	1,054,000				1,054,000	1,030,000	
27年度	1,040,000				1,040,000	1,020,000	
増減額	14,000		0		14,000	10,000	
[事業概要] 被保護者に対し、就労に関する専門的な助言及び指導を行うことにより、被保護者の就労を促進し、経済的自立を図るため、生活保護就労支援員を配置する。 [事業実績等] 生活福祉課庶務計画係 7(5)のとおり (P190)	平成28年度決算額						
	節の内訳					金額	
	01 報酬					1,030,000	
						計	1,030,000
	財源内訳					金額	
	国庫支出金					790,500	
都支出金							
地方債							
その他							
一般財源					257,500		
次年度精算額					△ 18,000		
					計	1,030,000	

科目	事業名				主管課		
	款 03	項 03	目 02	事業 01			
	生活保護法外援護措置事業経費				生活福祉課		
区分	当初予算額		補正予算額		計(予算現額)	支出済額	
28年度	1,787,348,000		△ 132,222,000		1,655,126,000	1,556,119,031	
27年度	1,730,656,000		74,471,000		1,805,127,000	1,696,301,386	
増減額	56,692,000		△ 206,693,000		△ 150,001,000	△ 140,182,355	
[事業概要] 生活保護法により、被保護世帯に対して最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長するため、生活扶助、住宅扶助、教育扶助、介護扶助、医療扶助等の扶助費を支給する。 [事業実績等] 扶助費 生活福祉課庶務計画係 11のとおり (P191~192)	平成28年度決算額						
	節の内訳					金額	
	20 扶助費					1,517,214,904	
	23 償還金利子及び割引料					38,904,127	
						計	1,556,119,031
	財源内訳					金額	
国庫支出金					1,142,208,000		
都支出金					63,689,000		
地方債							
その他							
一般財源					350,222,031		
					計	1,556,119,031	

科目	事業名				主管課		
	款 03	項 03	目 02	事業 02			
	生活保護法外援護措置事業経費				生活福祉課		
区分	当初予算額		補正予算額		計(予算現額)	支出済額	
28年度	3,081,000				3,081,000	2,405,878	
27年度	4,019,000				4,019,000	2,048,928	
増減額	△ 938,000		0		△ 938,000	356,950	
[事業概要] 生活保護法による被保護者の自立を図るために、自立支援に要する経費の一部を支給する。また、被保護世帯の自立助長を図るために、世帯に属する学童及び生徒に対して、健全育成事業を実施し、必要な経費を支給する。 [事業実績等] 生活福祉課庶務計画係 12のとおり (P192~193)	平成28年度決算額						
	節の内訳					金額	
	20 扶助費					2,405,878	
						計	2,405,878
	財源内訳					金額	
	国庫支出金					2,405,878	
都支出金							
地方債							
その他							
一般財源							
					計	2,405,878	

(単位：円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課				
	03	05	01	01	災害救助経費			生活福祉課				
区分	当初予算額		補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額					
28年度	210,000					210,000	10,000					
27年度	210,000					210,000	30,000					
増減額	0		0	0	0	0	△ 20,000					
[事業概要] 暴風、豪雨、地震その他異常な自然現象又は火事その他これらに類する事故から生ずる被害による被災者又はその遺族に対し、見舞金又は弔慰金を支給する。 [事業実績等] 生活福祉課庶務計画係 13のとおり (P193)						平成28年度決算額						
						節の内訳						金額
						20 扶助費						10,000
						計						10,000
						財源内訳						金額
国庫支出金												
都支出金												
地方債												
その他												
一般財源						10,000						
計						10,000						

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課				
	04	01	01	03	休日診療事業経費			健康課				
区分	当初予算額		補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額					
28年度	10,634,000					10,634,000	10,620,830					
27年度	10,708,000					10,708,000	10,687,926					
増減額	△ 74,000		0	0	0	△ 74,000	△ 67,096					
[事業概要] 休日の昼間及び準夜間における急病者に対する診療事業を、一般社団法人あさる野市医師会に所属している市内の医療機関に委託する。 [事業実績等] 健康課予防推進係 3(1)のとおり (P241) 休日の急病者の早期受診に対応できた。						平成28年度決算額						
						節の内訳						金額
						11 需用費						220,428
						13 委託料						10,400,402
						計						10,620,830
財源内訳						金額						
国庫支出金												
都支出金						5,785,000						
地方債												
その他												
一般財源						4,835,830						
計						10,620,830						

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課				
	04	01	01	08	畜犬登録事務等に要する経費			健康課				
区分	当初予算額		補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額					
28年度	1,192,000					1,192,000	1,168,058					
27年度	1,189,000				△ 22,000	1,167,000	1,066,690					
増減額	3,000		0	0	22,000	25,000	101,368					
[事業概要] 狂犬病予防法の規定に基づく犬の登録、狂犬病予防注射済票の交付、犬の転出入台帳処理事務、犬猫の公示、狂犬病予防注射の集団注射等を実施する。 ・毎年22か所で5日間実施 [事業実績等] 1 集団注射 実施日 平成28年4月17日から21日まで 実施件数 813件 市内22か所で集団注射を実施することにより、接種に行きやすくなったことから、接種率の向上につながった。 2 畜犬登録等 健康課予防推進係 4のとおり (P241)						平成28年度決算額						
						節の内訳						金額
						07 賃金						128,787
						11 需用費						380,935
						12 役務費						346,000
14 使用料及び賃借料						312,336						
計						1,168,058						
財源内訳						金額						
国庫支出金												
都支出金												
地方債												
その他						1,168,058						
一般財源												
計						1,168,058						

(単位：円)

科目	事業				事業名	主管課			
	04	01	01	10		健康課			
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	3,172,000						3,172,000	3,171,946	
27年度	3,205,000						3,205,000	3,204,524	
増減額	△ 33,000		0		0	0	△ 33,000	△ 32,578	
[事業概要] 休日の昼間における急病患者に対する診療事業を、西多摩歯科医師会に所属している市内の医療機関に委託する。事業の実施に当たっては、当市、福生市及び日の出町の2市1町が協力して行うこととし、当市担当分については、西多摩歯科医師会が市内の歯科医師会に対し、割り振りを行う。 [事業実績等] 健康課予防推進係 3(2)のとおり (P241) 休日の急病患者の早期受診に対応できた。						平成28年度決算額			
						節の内訳		金額	
						13 委託料			3,171,946
								計	3,171,946
						財源内訳		金額	
国庫支出金		2,033,000							
都支出金									
地方債									
その他									
一般財源		1,138,946							
		計	3,171,946						

科目	事業				事業名	主管課			
	04	01	02	01		健康課			
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	217,345,000		△ 8,545,000			27,000	208,827,000	167,296,793	
27年度	202,284,000					△ 248,000	202,036,000	167,698,740	
増減額	15,061,000		△ 8,545,000		0	275,000	6,791,000	△ 401,947	
[事業概要] 予防接種法等の規定に基づき定められた疾病及び対象者に対して、感染予防、発病予防、重症化予防、感染症のまん延予防を目的とし定期予防接種を実施する。 また、先天性風しん症候群の発生を予防し、妊婦の健康の保持を目的とした任意予防接種等を実施する。 [事業実績等] 健康課予防推進係 1~2のとおり (P237~240) 予防接種対象者への勧奨により、予防接種の必要性について周知を図り、予防接種の実施により、疾病の感染及びまん延予防が図られた。						平成28年度決算額			
						節の内訳		金額	
						01 報酬			2,317,000
						07 賃金			2,351,907
						11 需用費			61,321,750
12 役務費			1,340,000						
13 委託料			93,798,716						
14 使用料及び賃借料			696,880						
20 扶助費			5,470,540						
		計	167,296,793						
財源内訳		金額							
国庫支出金		21,498,905							
都支出金									
地方債									
その他		164,600							
一般財源		145,633,288							
		計	167,296,793						

(単位：円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	04	01	02	03	母子保健事業経費			健康課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	94,961,000		647,000			△ 27,000	95,581,000	90,269,799
27年度	88,908,000		284,000				89,192,000	76,653,110
増減額	6,053,000		363,000		0	△ 27,000	6,389,000	13,616,689
[事業概要] 母性及び乳幼児の健康の保持増進を図るために、乳幼児健診のほか、各種相談事業、訪問指導、健康教育等を行う。					平成28年度決算額			
[事業実績等] 健康課母子保健係 1~16, 18, 20のとおり (P232~236) 各乳幼児健診の未受診者には、再通知及び電話掛け、訪問等により受診勧奨を行うことにより受診率の向上に努めた。また、各育児相談、教室等についても各健診や市報等を活用し周知を徹底し、参加率の向上に努めた。					節の内訳			金額
					01 報酬			17,831,380
					04 共済費			1,007,210
					07 賃金			4,439,480
					08 報償費			5,691,270
					09 旅費			38,668
					11 需用費			1,586,159
					12 役務費			394,378
					13 委託料			51,463,889
					18 備品購入費			253,800
					19 負担金補助及び交付金			32,400
					20 扶助費			6,870,745
					23 償還金利子及び割引料			645,620
					27 公課費			14,800
					計			90,269,799
					財源内訳			金額
					国庫支出金			2,800,969
					都支出金			9,795,820
					地方債			
					その他			977,822
					一般財源			77,888,642
					次年度精算額			△ 1,193,454
					計			90,269,799

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	04	01	02	04	乳児家庭訪問事業経費			健康課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	1,206,000						1,206,000	1,205,280
27年度	1,206,000						1,206,000	1,205,280
増減額	0		0		0	0	0	0
[事業概要] 「こんにちは赤ちゃん訪問」として、新生児訪問をしていない家庭を中心に生後4か月を経過しない乳児のいる家庭を訪問して、相談及び助言を行う。					平成28年度決算額			
[事業実績等] 健康課母子保健係 5のとおり (P233) 里帰り出産が長期になる、未熟児として誕生したために入院が長期になる等で、期日内に11人訪問ができなかったが、後日、訪問や電話対応で状況確認を行った。100%の訪問率を目指し、平成29年度も継続して実施していく。					節の内訳			金額
					01 報酬			870,480
					07 賃金			334,800
					計			1,205,280
					財源内訳			金額
					国庫支出金			401,760
					都支出金			401,760
					地方債			
					その他			
					一般財源			401,760
					計			1,205,280

(単位:円)

科目	事業				事業名	主管課	
	04	01	03	01		健康課	
区分	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	47,561,000				47,561,000	40,555,336	
27年度	47,122,000				47,122,000	41,931,110	
増減額	439,000	0	0	0	439,000	△ 1,375,774	
〔事業概要〕 市民が健康で明るい生活を送るため、健康増進法第17条第1項に基づく健康増進事業として、健康手帳の交付、健康教育、健康相談、機能訓練、訪問指導の事業を進める。また、同法第19条の2に基づく健康増進事業として、肝炎ウイルス検診等を実施する。 各種事業の実施に当たっては、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく特定健診・保健指導及び後期高齢者医療広域連合が行う保健事業等との連携を十分に図り、受診者の利便性に配慮する。 また、市民の健康増進のため、健康づくり市民推進委員の活動を推進する。					平成28年度決算額		
					節の内訳		金額
01 報酬			4,364,940				
08 報償費			2,569,913				
09 旅費			35,602				
11 需用費			2,996,196				
12 役務費			852,469				
13 委託料			28,856,950				
14 使用料及び賃借料			866,066				
27 公課費			13,200				
		計	40,555,336				
〔事業実績等〕 1 健康手帳の交付 健康課健康づくり係 1のとおり (P223) 2 健康教育事業 健康課健康づくり係 2のとおり (P223) 3 健康相談事業 健康課健康づくり係 3のとおり (P223~224) 4 検診事業 健康課健康づくり係 4(10)~(14)のとおり (P225~226) 5 健康づくり推進協議会 健康課健康づくり係 5のとおり (P226) 6 健康づくり市民推進委員会 健康課健康づくり係 6のとおり (P227) 特定健診・後期高齢者健診との連携を図り、健康相談や各種検診を実施した。40・60の節目年齢の方に健(検)診ガイドを同封した通知を送付し、市の健診の受診勧奨をした。 市民推進委員会の地域に根ざした活動により、広く市民に健康づくりに関心を持っていただき、地域のつながりを実践することができた。 このような事業の実施により、市民の健康意識の高揚と健康の維持増進を図ることができた。					財源内訳		金額
					国庫支出金		
都支出金		9,312,000					
地方債							
その他							
一般財源		31,243,336					
		計		40,555,336			

科目	事業				事業名	主管課	
	04	01	03	02		健康課	
区分	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	3,075,000				3,075,000	2,883,015	
27年度	1,134,000				1,134,000	1,026,204	
増減額	1,941,000	0	0	0	1,941,000	1,856,811	
〔事業概要〕 健康増進計画「めざせ健康あきる野21」に基づき、市民との協働と事業への参画で健康づくりを進める。実施に当たり、市民を子育て世代、働き盛り世代、高齢者世代と世代間共通の4つに分け、それぞれのめざす健康の目標を具体的に定め、事業を推進する。					平成28年度決算額		
					節の内訳		金額
07 賃金			1,004,751				
08 報償費			47,976				
11 需用費			1,149,300				
12 役務費			670,888				
14 使用料及び賃借料			10,100				
		計	2,883,015				
〔事業実績等〕 健康課健康づくり係 9のとおり (P229~231) 市民ボランティアである健康あきる野21推進会議のメンバーを中心に、ウォーキング・周知・食育・子育ての4つの観点から事業を実施することで、市民の健康づくりの意識の高揚と健康増進を図ることができた。					財源内訳		金額
					国庫支出金		
都支出金		1,532,000					
地方債							
その他		45,030					
一般財源		1,305,985					
		計		2,883,015			

(単位:円)

科目	款 項 目			事業	事業名			主管課		
	04	01	03		03	骨粗しょう症検診事業経費		健康課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額		
28年度	387,000						387,000	237,088		
27年度	463,000						463,000	286,257		
増減額	△ 76,000		0		0		△ 76,000	△ 49,169		
〔事業概要〕 骨粗しょう症は、骨折等の基礎疾患となり、高齢社会の進展によりその増加が懸念される。このため、早期に骨量減少者を発見し、予防に向けた生活習慣の改善指導等を行うため、骨粗しょう症検診を実施する。							平成28年度決算額			
〔事業実績等〕 健康課健康づくり係 4(9)のとおり (P225) 受診者自身が自分の骨密度を知ること、生活習慣の改善や骨折等の疾患予防のきっかけづくりになった。							節の内訳		金額	
							08 報償費	15,600		
							11 需用費	47,752		
							12 役務費	14,976		
							13 委託料	158,760		
							計	237,088		
							財源内訳		金額	
							国庫支出金			
							都支出金	115,000		
							地方債			
							その他			
							一般財源	122,088		
							計	237,088		

科目	款 項 目			事業	事業名			主管課		
	04	01	03		04	口腔の健康づくり事業経費		健康課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額		
28年度	4,485,000						4,485,000	3,698,972		
27年度	0						0	0		
増減額	4,485,000		0		0		4,485,000	3,698,972		
〔事業概要〕 高齢期における健康を維持し、食べる楽しみを享受できるように、歯の喪失を予防することを目的に歯周病検診を実施する。また、健康づくりの基本となる「栄養」の摂取を高齢期まで維持させるために、口腔に関する健康づくり事業として、健康教育の充実と口腔がん検診を実施する。							平成28年度決算額			
〔事業実績等〕 健康課健康づくり係 4(7)～(8)のとおり (P225) 高齢期における健康を維持し、食べる楽しみを享受できるように歯の喪失等を予防するきっかけづくりとなった。							節の内訳		金額	
							08 報償費	85,910		
							11 需用費	408,849		
							12 役務費	476,861		
							13 委託料	2,727,352		
							計	3,698,972		
							財源内訳		金額	
							国庫支出金			
							都支出金	1,297,000		
							地方債			
							その他			
							一般財源	2,401,972		
							計	3,698,972		

科目	款 項 目			事業	事業名			主管課		
	04	01	03		05	「ふれあい いきがい 元気なまち」健康推進事業経費		健康課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額		
28年度	2,369,000						2,369,000	2,070,461		
27年度	688,000						688,000	667,751		
増減額	1,681,000		0		0		1,681,000	1,402,710		
〔事業概要〕 市民が普段の生活で実践できるウォーキングやウォーキングマップの作成、農作業等の事業を実施し、市民のいきがいくりの一助とする。事業の実施に当たっては、健康に関する情報提供を行い、市民が健康で明るい生活を送るための健康づくりを推進する。							平成28年度決算額			
〔事業実績等〕 ・ふるさと農援隊 会員数 62人 ・ウォーキング指導者講習会 実施回数 1回 延べ参加者 214人 ・ウォーキングマップの作成 35,000部 健康増進を目的として、ウォーキングに必要な基礎知識などの講習会の実施やウォーキングマップの作成をし、健康に対する意識の高揚と健康増進が図れた。また、農作業等を実施することで、市民のいきがいくりの一助とすることができた。							節の内訳		金額	
							08 報償費	243,000		
							11 需用費	118,904		
							12 役務費	330,674		
							13 委託料	1,363,889		
							14 使用料及び賃借料	13,994		
							計	2,070,461		
							財源内訳		金額	
							国庫支出金			
							都支出金	2,073,000		
							地方債			
							その他	292,461		
							一般財源			
							次年度清算額	△ 295,000		
							計	2,070,461		

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課					
	04	01	03	06	健康のつどい事業経費			健康課					
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額					
28年度	2,556,000						2,556,000	2,397,432					
27年度	2,484,000						2,484,000	2,328,226					
増減額	72,000		0		0	0	72,000	69,206					
[事業概要] あきる野ルピア及び秋留野広場を会場として、展示、体験、測定等の事業を行い、多くの市民の参加を促す。また、疫病予防と意識の向上のため、健康の三要素の「栄養」「運動」「休養」が日常生活にバランスよく取り入れられるように広く周知する。 [事業実績等] 健康課健康づくり係 8のとおり (P229) 広く市民や関係団体に呼び掛けを実施したことで、多くの参加者があり、健康意識の高揚と健康の維持増進とともに、疾病予防のきっかけづくりとなった。					平成28年度決算額								
					節の内訳			金額					
					08	報償費						216,310	
					11	需用費						701,051	
					12	役務費						195,093	
					13	委託料						1,226,178	
14	使用料及び 賃借料						58,800						
			計				2,397,432						
財源内訳			金額										
国庫支出金													
都支出金							1,160,000						
地方債													
その他													
一般財源							1,237,432						
			計				2,397,432						

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課					
	04	01	03	08	がん検診事業経費			健康課					
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額					
28年度	99,550,000						99,550,000	92,723,721					
27年度	89,804,000		9,623,000				99,427,000	88,543,864					
増減額	9,746,000		△ 9,623,000		0	0	123,000	4,179,857					
[事業概要] がんの早期発見と正しい健康意識の啓発のため、がん検診を実施する。 健康増進法及びあきる野市の健康増進計画「めがせ健康あきる野21」に基づき、検診の周知を行うことによって受診を促進する。 [事業実績等] 健康課健康づくり係 4(1)～(6)のとおり (P224～225) 健康課が行う事業等で検診の周知を行うとともに、多くの市民が検診を受診できるように機会を設け、受診を促進することで、がんの早期発見と健康意識の啓発ができた。					平成28年度決算額								
					節の内訳			金額					
					07	賃金						3,025,557	
					09	旅費						3,028	
					11	需用費						1,122,649	
					12	役務費						4,905,000	
13	委託料						83,666,487						
20	扶助費						1,000						
			計				92,723,721						
財源内訳			金額										
国庫支出金							2,186,000						
都支出金							1,226,000						
地方債													
その他													
一般財源							89,311,721						
			計				92,723,721						

(単位：円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課		
	04	01	04	03	環境政策一般経費			環境政策課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額		
28年度	4,795,000		758,000			5,000	5,558,000	4,872,947		
27年度	6,116,000		856,000				6,972,000	6,026,153		
増減額	△ 1,321,000		△ 98,000		0	5,000	△ 1,414,000	△ 1,153,206		
[事業概要] あきる野市環境基本条例に基づき策定した「環境基本計画」により、計画に沿った環境施策を推進する。 ＜事業の主な内容＞ ・環境審議会の運営 ・都市環境審議会の運営 ・環境委員会の運営 ・自然環境調査の実施 ・環境に関する新たな普及啓発イベントの検討 ・市民への環境啓発のための周知事業の実施 ・グリーンカーテン啓発事業の実施 ・港区環境交流事業の実施 ・環境白書の作成 [事業実績等] 環境政策課環境政策係 1のとおり (P122～125) 環境に関する新たな普及啓発イベントの検討については、(仮)環境フェスティバルの開催に向け、必要な検討を行った。 環境白書の作成については、環境委員会との連携により、平成27年度あきる野市環境白書を作成した。 市民及び事業者との協働の下、第二次あきる野市環境基本計画に基づく各種施策を推進した。	平成28年度決算額									
	節の内訳							金額		
	08	報償費							340,160	
	09	旅費							54,451	
	11	需用費							889,560	
12	役務費							53,124		
13	委託料							2,648,400		
14	使用料及び 賃借料							124,752		
19	負担金補助 及び交付金							4,500		
23	償還金 及び割引料							758,000		
							計	4,872,947		
財源内訳							金額			
国庫支出金										
都支出金							515,501			
地方債										
その他							85,700			
一般財源							4,505,250			
次年度精算金							△ 233,504			
							計	4,872,947		

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課		
	04	01	04	04	横沢入里山保全事業経費			環境政策課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額		
28年度	4,137,000						4,137,000	4,132,708		
27年度	4,191,000						4,191,000	4,184,226		
増減額	△ 54,000		0		0	0	△ 54,000	△ 51,518		
[事業概要] 横沢入地区は、五日市丘陵とそれに囲まれた盆地とからなる地域で、標高は約190mから310m程度である。 里山を構成する谷戸部は、草堂の入、宮田の入など七つの谷戸から構成され、谷戸頭から水が湧出し、細流となって中央で一つの流れとなり、秋川に注いでいる。丘陵部は馬蹄形の配置をなす特異な形状で、古くから植林が行われてきた地域である。 平成18年1月5日、東京都の指定第一号として、485,675.43㎡の区域が里山保全地域に指定された。都は、明るく開けた里山の景観を復元し、保全していくため、都民ボランティア、地域住民、農林業団体等で構成する協議会を設置し、保全事業を進めている。当市も協議会に参加するとともに、都からの受託事業として、施設等の管理(湿地管理、支障木処理、ごみ処理、パトロール、トイレ清掃、設備点検、施設補修など)を実施する。 [事業実績等] 環境政策課環境政策係 2(4)のとおり (P126) 横沢入里山保全地域の適正な管理が図られた。	平成28年度決算額									
	節の内訳							金額		
	11	需用費							346,614	
	12	役務費							5,500	
	13	委託料							3,780,594	
							計	4,132,708		
財源内訳							金額			
国庫支出金										
都支出金							4,132,708			
地方債										
その他										
一般財源										
							計	4,132,708		

(単位：円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課	
	04	01	04	05	河川及び園地の清掃に要する経費			生活環境課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	10,545,000						10,545,000	10,119,150	
27年度	10,517,000					△ 1,000	10,516,000	9,811,329	
増減額	28,000		0		0	1,000	29,000	307,821	
[事業概要] 生活環境の保全及び公衆衛生の向上のため、年2回、市内全域での一斉清掃を実施するとともに、年間を通じて河川・園地の清掃等を行う。								平成28年度決算額	
[事業実績等] 生活環境課清掃・リサイクル係 7(4)のとおり (P149) 市内全員を清掃する一斉清掃等の実施により、都市環境の保全に努めた。								節の内訳	
								金額	
								08 報償費	351,000
								11 需用費	326,255
								12 役務費	17,270
								13 委託料	9,414,725
								27 公課費	9,900
								計	10,119,150
								財源内訳	金額
								国庫支出金	
								都支出金	4,464,720
								地方債	
								その他	
								一般財源	5,654,430
								計	10,119,150

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課	
	04	01	04	07	ごみ不法投棄防止対策に要する経費			生活環境課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	2,655,000					△ 2,000	2,653,000	2,389,315	
27年度	2,649,000						2,649,000	2,407,030	
増減額	6,000		0		0	△ 2,000	4,000	△ 17,715	
[事業概要] 市内の不法投棄防止対策のため、パトロール及び回収作業を委託する。また、不法投棄防止の看板を作成し、必要に応じ設置する。								平成28年度決算額	
[事業実績等] 生活環境課清掃・リサイクル係 7(3)のとおり (P148) 不法投棄防止看板作成 150枚 不法投棄を禁止する看板を設置するなど、不法投棄の抑制を図った。								節の内訳	
								金額	
								11 需用費	2,959
								12 役務費	119,336
								13 委託料	2,267,020
								計	2,389,315
								財源内訳	金額
								国庫支出金	
								都支出金	
								地方債	
								その他	994,500
								一般財源	1,394,815
								計	2,389,315

(単位:円)

科目	款 項 目			事業			事業名		主管課
	04	01	04	52	郷土の恵みの森づくり事業経費				環境政策課
区分	当初予算額		補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)		支出済額	
28年度	4,179,000		6,803,000			10,982,000		10,836,081	
27年度	5,682,000					5,682,000		5,031,232	
増減額	△ 1,503,000		6,803,000	0		5,300,000		5,804,849	
〔事業概要〕						平成28年度決算額			
郷土の恵みの森構想に基づき、地元住民による昔道・尾根道補修等事業及び景観整備・維持管理事業に対する交付金及びホテルの保全活動、里づくりへの補助金、交付金を拠出することにより、郷土の恵みの森づくりを推進する。						節の内訳		金額	
〔事業実績等〕						08	報償費	10,000	
環境政策課環境の森推進係 1,3,7,9のとおり (P129~132,136~138)						09	旅費	86,451	
町内会・自治会等が主体となり取り組んでいる昔道や尾根道の補修、景観の整備等が16の町内会・自治会等で24か所において行われており、郷土の恵みの森づくり事業が進められた。						11	需用費	217,659	
また、「森っこサンちゃん」の幅広い活用の検討や着ぐるみ対応の支援などを行うため、市職員がボランティアで組織する「森っこサンちゃんサポーターズクラブ」を設置し、活動を始めた。						12	役務費	96,960	
						13	委託料	2,526,000	
						14	使用料及び賃借料	59,130	
						19	負担金補助及び交付金	3,461,620	
						22	補償補填及び賠償金	4,378,261	
						計		10,836,081	
						財源内訳		金額	
						国庫支出金			
						都支出金		1,847,301	
						地方債			
						その他		6,266,302	
						一般財源		2,813,334	
						次年度精算金		△ 90,856	
						計		10,836,081	

科目	款 項 目			事業			事業名		主管課
	04	01	04	53	郷土の恵みの森づくり森林レンジャー経費				環境政策課
区分	当初予算額		補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)		支出済額	
28年度	18,560,000					18,560,000		18,012,979	
27年度	19,439,000					19,439,000		18,585,954	
増減額	△ 879,000		0	0		△ 879,000		△ 572,975	
〔事業概要〕						平成28年度決算額			
郷土の恵みの森構想に基づく森づくりをより具体的に進めるために組織した「森林レンジャーあきる野」は、地元住民との連携を基本に、町内会・自治会が行う昔道や尾根道の補修、景観の整備等を地域と協働で実施する。また、市内の森林の整備状況や健全性、季節ごとの変遷、動植物の生息・生育状況などをきめ細かに調査・把握し、報告するとともに、地域活性化につながる地域資源の掘り起こしや活用方法の検討、森林の利用マナーの啓発、森づくりイベントの実施などを行う。						節の内訳		金額	
〔事業実績等〕						01	報酬	14,400,000	
環境政策課環境の森推進係 2,4のとおり (P130~133)						04	共済費	2,096,454	
1 地域との協働の森づくり 11回						11	需用費	752,788	
2 市内小中学校の校外学習 11回						14	使用料及び賃借料	763,737	
3 講演、研修等 11回						計		18,012,979	
4 イベント等出展・解説 2回						財源内訳		金額	
5 森の子コレンジャー活動 15回						国庫支出金			
森林レンジャーあきる野については、市内の森において四季を通じて動植物の生息・生育状況を含む森林の健全性や整備状況の調査、滝や沢、巨樹・巨木などの地域資源の調査を活動当初より継続して取り組んでいる。これらの調査結果は、生物多様性地域連携保全活動計画に掲げる取組に活用しているとともに、広報への掲載や森林レンジャーあきる野新聞において、市内外へ向けて広く情報発信している。						都支出金		874,974	
						地方債			
						その他		11,700,000	
						一般財源		5,630,962	
						次年度精算金		△ 192,957	
						計		18,012,979	

(単位：円)

科目	事業				事業名	主管課								
	款	項	目	事業		環境政策課								
	04	01	04	55	小宮自然体験学校運営事業経費									
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額						
28年度	11,055,000						11,055,000	10,108,877						
27年度	11,768,000		△ 1,900,000				9,868,000	8,207,464						
増減額	△ 713,000		1,900,000		0	0	1,187,000	1,901,413						
<p>〔事業概要〕</p> <p>子どもたちを中心に、自然とのふれあいや環境学習の場を提供することにより、心豊かな人間性を育むとともに、地域の活性化を図るため、平成24年度に開校した小宮ふるさと自然体験学校において、自然体験事業や自然環境教育活動を実施する。</p> <p>また、コミュニティ施設を活用し、地域の人たちなどの憩いの場を提供する。</p> <p>〔事業実績等〕</p> <p>環境政策課環境の森推進係 5のとおり (P133)</p> <p>小宮ふるさと自然体験学校における自然体験・環境教育事業は、少ないスタッフの中で創意工夫し、様々なメニューを考案して実施している。平成28年度は、市主催の自然体験・環境教育事業を毎月開催するなど、事業の充実を図った。また、平成27年度に制定したあきる野市小宮ふるさと自然体験学校の設置及び管理に関する条例に基づき、校庭、体育館及び各教室を各種団体が利用している。</p>						平成28年度決算額								
						<p>〔事業概要〕</p> <p>子どもたちを中心に、自然とのふれあいや環境学習の場を提供することにより、心豊かな人間性を育むとともに、地域の活性化を図るため、平成24年度に開校した小宮ふるさと自然体験学校において、自然体験事業や自然環境教育活動を実施する。</p> <p>また、コミュニティ施設を活用し、地域の人たちなどの憩いの場を提供する。</p> <p>〔事業実績等〕</p> <p>環境政策課環境の森推進係 5のとおり (P133)</p> <p>小宮ふるさと自然体験学校における自然体験・環境教育事業は、少ないスタッフの中で創意工夫し、様々なメニューを考案して実施している。平成28年度は、市主催の自然体験・環境教育事業を毎月開催するなど、事業の充実を図った。また、平成27年度に制定したあきる野市小宮ふるさと自然体験学校の設置及び管理に関する条例に基づき、校庭、体育館及び各教室を各種団体が利用している。</p>						節の内訳		金額
												01	報酬	4,648,140
												04	共済費	454,181
												07	貸金	2,121,354
												08	報償費	19,000
												11	需用費	1,815,368
												12	役務費	153,563
												13	委託料	640,364
												14	使用料及び賃借料	26,508
16	原材料費	69,719												
18	備品購入費	160,680												
		計	10,108,877											
<p>〔事業概要〕</p> <p>平成20年6月施行の生物多様性基本法の趣旨に従い、あきる野市の豊かな生物多様性を守り、活用するため、生物多様性あきる野戦略に基づき、事業を進める。</p> <p>また、特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律の趣旨に基づき、生態系への被害が確認されている特定外来生物であるアライグマの捕獲を行う。併せて、生活への被害が確認されているハクビシンについて捕獲を行い、希少生物の保全など、生物多様性を保全する。なお、捕獲事業については、市民及び自治会との協働により実施する。</p> <p>平成28年度からは、在来植物の脅威となる外来植物について、目撃情報の収集や小規模の駆除にも着手するほか、戦略推進のために設置した「あきる野市生きもの会議」の運営を本格化し、当市の生物多様性の課題について検討を行う。</p> <p>〔事業実績等〕</p> <p>環境政策課環境政策係 3のとおり (P126～127)</p> <p>アライグマやハクビシン、外来植物を対象とした外来種対策を推進するとともに、あきる野市生きもの会議の検討により、あきる野市生物多様性保全条例(案)を取りまとめ、生物多様性あきる野戦略の推進及び生物多様性の保全が図られた。</p>						財源内訳		金額						
						国庫支出金								
						都支出金		493,134						
						地方債								
						その他		4,223,700						
						一般財源		5,432,127						
						次年度精算金		△ 40,084						
								計	10,108,877					

科目	事業				事業名	主管課														
	款	項	目	事業		環境政策課														
	04	01	04	57	生物多様性保全事業経費															
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額												
28年度	2,750,000					△ 5,000	2,745,000	1,826,312												
27年度	1,558,000						1,558,000	591,439												
増減額	1,192,000		0		0	△ 5,000	1,187,000	1,234,873												
<p>〔事業概要〕</p> <p>平成20年6月施行の生物多様性基本法の趣旨に従い、あきる野市の豊かな生物多様性を守り、活用するため、生物多様性あきる野戦略に基づき、事業を進める。</p> <p>また、特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律の趣旨に基づき、生態系への被害が確認されている特定外来生物であるアライグマの捕獲を行う。併せて、生活への被害が確認されているハクビシンについて捕獲を行い、希少生物の保全など、生物多様性を保全する。なお、捕獲事業については、市民及び自治会との協働により実施する。</p> <p>平成28年度からは、在来植物の脅威となる外来植物について、目撃情報の収集や小規模の駆除にも着手するほか、戦略推進のために設置した「あきる野市生きもの会議」の運営を本格化し、当市の生物多様性の課題について検討を行う。</p> <p>〔事業実績等〕</p> <p>環境政策課環境政策係 3のとおり (P126～127)</p> <p>アライグマやハクビシン、外来植物を対象とした外来種対策を推進するとともに、あきる野市生きもの会議の検討により、あきる野市生物多様性保全条例(案)を取りまとめ、生物多様性あきる野戦略の推進及び生物多様性の保全が図られた。</p>						平成28年度決算額														
						<p>〔事業概要〕</p> <p>平成20年6月施行の生物多様性基本法の趣旨に従い、あきる野市の豊かな生物多様性を守り、活用するため、生物多様性あきる野戦略に基づき、事業を進める。</p> <p>また、特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律の趣旨に基づき、生態系への被害が確認されている特定外来生物であるアライグマの捕獲を行う。併せて、生活への被害が確認されているハクビシンについて捕獲を行い、希少生物の保全など、生物多様性を保全する。なお、捕獲事業については、市民及び自治会との協働により実施する。</p> <p>平成28年度からは、在来植物の脅威となる外来植物について、目撃情報の収集や小規模の駆除にも着手するほか、戦略推進のために設置した「あきる野市生きもの会議」の運営を本格化し、当市の生物多様性の課題について検討を行う。</p> <p>〔事業実績等〕</p> <p>環境政策課環境政策係 3のとおり (P126～127)</p> <p>アライグマやハクビシン、外来植物を対象とした外来種対策を推進するとともに、あきる野市生きもの会議の検討により、あきる野市生物多様性保全条例(案)を取りまとめ、生物多様性あきる野戦略の推進及び生物多様性の保全が図られた。</p>						節の内訳		金額						
												07	貸金	951,377						
												08	報償費	325,780						
												11	需用費	330,755						
												12	役務費	18,400						
												13	委託料	200,000						
														計	1,826,312					
												<p>〔事業概要〕</p> <p>平成20年6月施行の生物多様性基本法の趣旨に従い、あきる野市の豊かな生物多様性を守り、活用するため、生物多様性あきる野戦略に基づき、事業を進める。</p> <p>また、特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律の趣旨に基づき、生態系への被害が確認されている特定外来生物であるアライグマの捕獲を行う。併せて、生活への被害が確認されているハクビシンについて捕獲を行い、希少生物の保全など、生物多様性を保全する。なお、捕獲事業については、市民及び自治会との協働により実施する。</p> <p>平成28年度からは、在来植物の脅威となる外来植物について、目撃情報の収集や小規模の駆除にも着手するほか、戦略推進のために設置した「あきる野市生きもの会議」の運営を本格化し、当市の生物多様性の課題について検討を行う。</p> <p>〔事業実績等〕</p> <p>環境政策課環境政策係 3のとおり (P126～127)</p> <p>アライグマやハクビシン、外来植物を対象とした外来種対策を推進するとともに、あきる野市生きもの会議の検討により、あきる野市生物多様性保全条例(案)を取りまとめ、生物多様性あきる野戦略の推進及び生物多様性の保全が図られた。</p>						財源内訳		金額
																		国庫支出金		
都支出金		1,192,096																		
地方債																				
その他																				
一般財源		924,255																		
次年度精算金		△ 290,039																		
		計	1,826,312																	

(単位：円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課		
	04	01	04	58	産学官連携森づくり事業経費			環境政策課		
区分	当初予算額		補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額			
28年度	2,000,000					2,000,000	2,000,000			
27年度	2,000,000					2,000,000	2,000,000			
増減額	0		0	0	0	0	0			
〔事業概要〕						平成28年度決算額				
郷土の恵みの森構想等に示す「地域との協働の森づくり」や「産学官連携の取組」として、菅生地区をモデル地区に、産学官が連携して里地里山の活性化事業として様々な取組を行うため、「あきる野菅生の森づくり協議会」を設置しており、この協議会に対して負担金を交付する。本協議会は、あきる野市、明星大学、NECフィールディング株式会社、菅生町内会、あきる野青年会議所、西多摩マウンテンバイク友の会及びNPO法人ふるさとの森づくりセンターにより設置している。						節の内訳		金額		
						19 負担金補助及び交付金				2,000,000
								計		2,000,000
						財源内訳				金額
〔事業実績等〕						国庫支出金				
環境政策課環境の森推進係 6のとおり (P133~136) 産学官の連携による森づくり事業については、各主体の連携により様々な事業が実施されており、取組が進められている。また、各種の補助金を活用するなど財源の確保にも取り組んでいる。						都支出金		999,960		
						地方債				
						その他				1,000,040
						一般財源				計

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課		
	04	01	04	59	地球温暖化防止対策経費			環境政策課		
区分	当初予算額		補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額			
28年度	3,167,000					3,167,000	2,811,800			
27年度	3,305,000					3,305,000	2,840,600			
増減額	△ 138,000		0	0	0	△ 138,000	△ 28,800			
〔事業概要〕						平成28年度決算額				
地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき策定された「あきる野市地球温暖化防止対策実行計画」に基づき、市の全ての施設(市の実施する全ての事務事業)を対象に、用紙購入、ガソリン消費、光熱水費等について管理し、温室効果ガスの排出抑制を推進する。また、平成26年度に策定された「あきる野市地球温暖化対策地域推進計画」に基づき、市民、事業者と協働で地球温暖化対策を推進するとともにその支援を行う。						節の内訳		金額		
						13 委託料				928,800
						19 負担金補助及び交付金				1,883,000
								計		2,811,800
〔事業実績等〕						財源内訳				
環境政策課環境政策係 4のとおり (P127~128) 市施設を含む地球温暖化対策の推進が図られた。						国庫支出金				
						都支出金				
						地方債				972,000
						その他				1,839,800
						一般財源		計	2,811,800	

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課		
	04	01	05	01	公害対策に要する経費			生活環境課		
区分	当初予算額		補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額			
28年度	8,093,000					8,093,000	7,057,997			
27年度	8,455,000					8,455,000	7,637,746			
増減額	△ 362,000		0	0	0	△ 362,000	△ 579,749			
〔事業概要〕						平成28年度決算額				
自然環境や工場等の現況を把握し、環境保全に役立てるため、秋川・平井川や工場等における水質分析調査及び大気環境調査を実施する。また、騒音・振動・悪臭などの公害から市民の生活環境を確保するため、市内の自動車騒音調査及び市民からの苦情箇所についての現地調査、環境基準を満たしているかの確認、超過した場合の指導等を行う。都内26市で組織する協議会にも参画し、公害防止に関する調査や情報交換、他市との広域的な連携を行う。						節の内訳		金額		
						09 旅費				58,968
						11 需用費				702,802
						12 役務費				148,180
〔事業実績等〕						13 委託料		6,129,847		
1 公害に関する苦情 苦情件数 175件 2 水質分析調査 秋川・平井川、工場、ゴルフ場等の水質調査(55か所 延べ12回) 3 大気環境調査 道路沿道、大気中ダイオキシン等の環境調査(45か所 延べ8回) 4 協定の基づく環境調査 4事業所で水質及び大気調査 各種環境調査を行い、環境基準を満たしているか確認したところ、ほとんどの項目で基準を満たしていた。 また、公害の苦情に関しては、現地調査及び指導等を行うことにより、市民の生活環境の確保が図れた。						14 使用料及び賃借料		2,000		
						19 負担金補助及び交付金				3,000
						27 公課費				13,200
								計		7,057,997
						財源内訳				
						国庫支出金				
						都支出金				4,461,000
						地方債				
						その他				87,600
						一般財源		2,509,397		
						計		7,057,997		

(単位：円)

科目	事業				事業名	主管課			
	04	01	05	05		清流保全事業経費	生活環境課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	1,037,000						1,037,000	965,124	
27年度	1,108,000						1,108,000	1,013,580	
増減額	△71,000		0		0	0	△71,000	△48,456	
[事業概要]					平成28年度決算額				
<p>河川の浄化及び河川環境を保全することにより、良好な水質及び水量が確保された流水と水辺環境の景観を守り残すことを目的とする事業であり、河川の保全に関し深い関心と熱意を持つ者24人以内を清流保全協力員として委嘱し、協力員は、河川環境状況の調査、異常の通報、保全に係る提言及び啓発を行うとともに、河川における調査、研究、保全施策等に協力する。また、河川の水質等をより詳細に調査し、河川の現状を把握する。</p> <p>[事業実績等]</p> <p>1 清流保全協力員活動 清流保全協力員 20人</p> <p>2 湧水及び合流点の水質分析調査 調査地点 36か所 年1回実施 河川状況の把握ができ、水質の監視が行え、良好な水質の保全に努めた。</p>					節の内訳		金額		
					08 報償費	360,000			
					11 需用費	41,040			
					13 委託料	564,084			
		計		965,124					
					財源内訳		金額		
					国庫支出金				
					都支出金				
					地方債				
					その他				
					一般財源		965,124		
					計		965,124		

科目	事業				事業名	主管課						
	04	01	06	51		秋川流域斎場組合の運営に要する経費	生活環境課					
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額				
28年度	102,587,000						102,587,000	102,587,000				
27年度	103,259,000					1,000	103,260,000	103,260,000				
増減額	△672,000		0		0	△1,000	△673,000	△673,000				
[事業概要]					平成28年度決算額							
<p>秋川流域斎場組合の運営に要する経費のうち、市町村が負担すべき経費について、関係市町村で分担することにより、適正な事業の運営を行う。負担額は、均等割、人口割、利用割から算出され、当市では約6.4割を負担している。</p> <p>[事業実績等]</p> <p>1 火葬場使用状況 812人</p> <p>2 斎場使用状況 273人</p> <p>秋川流域斎場組合により、適正な運営が行われた。</p>					節の内訳		金額					
					19 負担金補助及び交付金	102,587,000						
							計		102,587,000			
										財源内訳		金額
					国庫支出金							
					都支出金							
					地方債							
					その他							
					一般財源		102,587,000					
					計		102,587,000					

科目	事業				事業名	主管課						
	04	01	07	01		阿伎留病院企業団の運営に要する経費	健康課					
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額				
28年度	879,626,000						879,626,000	879,622,000				
27年度	809,152,000						809,152,000	809,152,000				
増減額	70,474,000		0		0	0	70,474,000	70,470,000				
[事業概要]					平成28年度決算額							
<p>公立阿伎留医療センターの運営に要する経費のうち、市町村が負担すべき経費について、関係市町村で分担することにより、地域医療の充実を図る。負担額は、均等割、人口割、利用割から算出され、当市では約7割を負担している。</p> <p>[事業実績等]</p> <p>四半期ごとに支出 1期・2期 109,952,750円 3期～5期 219,905,500円</p> <p>地域医療の充実を図るため、公立阿伎留医療センターの運営に要する経費のうち、当市が負担すべき経費について、負担金として支出した。</p>					節の内訳		金額					
					19 負担金補助及び交付金	879,622,000						
							計		879,622,000			
										財源内訳		金額
					国庫支出金							
					都支出金		250,100,000					
					地方債							
					その他							
					一般財源		629,522,000					
					計		879,622,000					

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課		
	04	02	02	01	ごみ収集に要する経費		生活環境課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	562,058,000						562,058,000	553,065,517	
27年度	562,006,000						562,006,000	552,444,511	
増減額	52,000		0		0	0	52,000	621,006	
〔事業概要〕 ごみの収集・運搬、指定収集袋の製造・配送及び販売に係る経費であり、ごみの出し方等の周知・理解を得て、市内の一般廃棄物を適正に処理する。 〔事業実績等〕 生活環境課清掃・リサイクル係 1(1)のとおり (P145) 市民への分別の徹底を周知し、委託業者により、適正に収集・運搬された。また、平成28年度から可燃・不燃・粗大ごみを西秋川衛生組に持ち込めるようになった。							平成28年度決算額		
							節の内訳		金額
							11 需用費	1,556,658	
							12 役務費	28,759,441	
							13 委託料	522,749,418	
							計	553,065,517	
財源内訳		金額							
国庫支出金									
都支出金	97,700,000								
地方債									
その他	238,312,260								
一般財源	217,053,257								
計	553,065,517								

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課		
	04	02	02	02	西秋川衛生組合の運営に要する経費		生活環境課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	682,273,000		△ 61,074,000				621,199,000	621,199,000	
27年度	737,253,000		△ 18,144,000				719,109,000	719,109,000	
増減額	△ 54,980,000		△ 42,930,000		0	0	△ 97,910,000	△ 97,910,000	
〔事業概要〕 西秋川衛生組合の運営に要する経費のうち、市町村が負担すべき経費について、関係市町村で分担することにより、ごみ及びし尿の適正な処理を行う。ごみ処理の負担額は、平等割、人口割、利用割から算出され、当市では約7割を負担している。し尿処理の負担額は、平等割、利用割から算出され、当市では約6割を負担している。 〔事業実績等〕 ごみ処理施設見学 生活環境課清掃・リサイクル係 5のとおり (P147) 西秋川衛生組合により、適正な運営が行われた。							平成28年度決算額		
							節の内訳		金額
							19 負担金補助及び交付金	621,199,000	
							計	621,199,000	
							財源内訳		金額
							国庫支出金		
都支出金	190,500,000								
地方債									
その他	430,699,000								
一般財源									
計	621,199,000								

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課		
	04	02	02	03	ごみ減量化・資源化対策に要する経費		生活環境課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	29,394,000						29,394,000	28,080,051	
27年度	35,961,000						35,961,000	34,484,944	
増減額	△ 6,567,000		0		0	0	△ 6,567,000	△ 6,404,893	
〔事業概要〕 廃棄物の減量化、資源化の啓発のため、リサイクルフェアやポスター展の実施、ごみ情報誌(へらすぞう)の発行などを行う。また、資源集団回収の奨励、生ごみ堆肥化容器の購入費補助等を行うことにより、ごみの減量・資源化を促進する。 〔事業実績等〕 生活環境課清掃・リサイクル係 1(10),6のとおり (P146~148) イベント等で市民に廃棄物の減量化、資源化を呼び掛け、ごみの減量・資源化活動を行った。							平成28年度決算額		
							節の内訳		金額
							08 報償費	25,688,854	
							11 需用費	842,238	
							12 役務費	55,401	
							13 委託料	1,452,158	
19 負担金補助及び交付金	41,400								
計	28,080,051								
財源内訳		金額							
国庫支出金									
都支出金									
地方債									
その他	28,080,051								
一般財源									
計	28,080,051								

(単位：円)

科目	事業				事業名	主管課	
	04	02	03	01		生活環境課	
					し尿収集に要する経費		
区分	当初予算額	補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	68,154,000				92,000	68,246,000	68,237,040
27年度	44,497,000					44,497,000	44,432,552
増減額	23,657,000	0		0	92,000	23,749,000	23,804,488
〔事業概要〕						平成28年度決算額	
し尿汲取り世帯と工事用の仮設トイレ等について、市の責務としてし尿を収集し、処理施設である西秋川衛生組合のし尿処理施設に搬入する。						節の内訳	金額
						11 需用費	69,984
〔事業実績等〕 生活環境課清掃・リサイクル係 2のとおり (P147) 委託業者により、処理施設へ適正に収集・運搬された。						13 委託料	43,151,256
						19 負担金補助及び交付金	15,800
						22 補償補填及び賠償金	25,000,000
						計	68,237,040
						財源内訳	金額
						国庫支出金	
						都支出金	11,400,000
						地方債	
						その他	6,412,750
						一般財源	50,424,290
						計	68,237,040

科目	事業				事業名	主管課	
	04	02	03	03		生活環境課	
					浄化槽清掃の助成に要する経費		
区分	当初予算額	補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	6,266,000				△ 92,000	6,174,000	4,976,310
27年度	6,234,000					6,234,000	6,001,998
増減額	32,000	0		0	△ 92,000	△ 60,000	△ 1,025,688
〔事業概要〕						平成28年度決算額	
し尿汲取り世帯との公平を保つため、浄化槽の清掃を行う設置者に対し、清掃料金軽減費を交付する。						節の内訳	金額
						19 負担金補助及び交付金	4,976,310
〔事業実績等〕 生活環境課清掃・リサイクル係 3のとおり (P147) 浄化槽清掃料金軽減費の交付により、住民負担の軽減を図り、浄化槽法に義務付けられている浄化槽の適正管理が図れた。						計	4,976,310
						財源内訳	金額
						国庫支出金	
						都支出金	
						地方債	
						その他	
						一般財源	4,976,310
						計	4,976,310

科目	事業				事業名	主管課	
	06	01	03	01		農林課	
					農業振興に要する経費		
区分	当初予算額	補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	2,289,000					2,289,000	2,164,038
27年度	2,291,000					2,291,000	2,202,315
増減額	△ 2,000	0		0	0	△ 2,000	△ 38,277
〔事業概要〕						平成28年度決算額	
農業者で構成する「あきる野市農業振興会」に各種事業の委託を行い、あきる野農業を推進するとともに、農業振興資金の利子補給金や関係市町村で構成する各種協議会の負担金を計上する。						節の内訳	金額
						09 旅費	27,488
〔事業実績等〕 農業振興事業業務委託 農林課農政係 12(1)のとおり (P153) 農業振興資金利子補給金 農林課農政係 2(1)のとおり (P150) 各種協議会負担金 西多摩農業改良普及事業協議会負担金 47,000円 都市農地保全推進自治体協議会負担金 20,000円 東京都農業構造改善事業推進協議会負担金 5,000円						11 需用費	3,964
						13 委託料	2,000,000
						19 負担金補助及び交付金	132,586
						計	2,164,038
						財源内訳	金額
						国庫支出金	
						都支出金	
						地方債	
						その他	
						一般財源	2,164,038
						計	2,164,038

(単位：円)

科目	款 項 目			事業	事業名			主管課	
	06	01	03		02	秋川ファーマーズセンター運営管理経費		農林課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	6,679,000						6,679,000	6,663,712	
27年度	6,379,000					688,000	7,067,000	6,903,231	
増減額	300,000		0		0	△ 688,000	△ 388,000	△ 239,519	
〔事業概要〕 秋川ファーマーズセンターは、あきる野市の目指す地産地消型農業の拠点であり、市民等に新鮮で安全な農畜産物を供給することにより、農業経営の安定、農業従事者の確保、育成等の地域産業の総合的な振興を推進する。							平成28年度決算額		
〔事業実績等〕 農林課農政係3のとおり(P151) 市民等に新鮮で安全な農畜産物をより安定的に供給する仕組みを確立するため取り組み、農業経営の安定、農業従事者の確保・育成等、地域産業の総合的な振興を図った。							節の内訳		金額
							12 役務費		120,770
							13 委託料		824,970
							14 使用料及び賃借料		5,717,972
							計		6,663,712
							財源内訳		金額
							国庫支出金		
							都支出金		
							地方債		
							その他		
							一般財源		6,663,712
							計		6,663,712

科目	款 項 目			事業	事業名			主管課	
	06	01	03		03	市民農園に要する経費		農林課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	1,626,000						1,626,000	1,434,205	
27年度	1,591,000						1,591,000	1,329,371	
増減額	35,000		0		0	0	35,000	104,834	
〔事業概要〕 市が管理運営する「あきる野市民農園」226区画を市民に貸し出し、技術指導員による土づくり、ナス・トマト等の野菜の植付けなどの現地講習会等を行い、自らの手で栽培した農作物の収穫の喜びと、農業への理解を深めてもらう。							平成28年度決算額		
〔事業実績等〕 農林課農政係2(2)のとおり(P150) 現地講習会等を実施し、自らの手で栽培した農作物の収穫の喜びと、農業への理解を深めてもらうことができた。							節の内訳		金額
							07 賃金		839,000
							09 旅費		8,430
							11 需用費		358,338
							12 役務費		18,301
							13 委託料		124,144
							14 使用料及び賃借料		66,552
							16 原材料費		19,440
							計		1,434,205
							財源内訳		金額
							国庫支出金		
							都支出金		
							地方債		
							その他		1,434,205
							一般財源		
							計		1,434,205

科目	款 項 目			事業	事業名			主管課	
	06	01	03		04	新規就農者提案型支援事業経費		農林課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	1,500,000						1,500,000	728,290	
27年度	1,500,000						1,500,000	1,202,260	
増減額	0		0		0	0	0	△ 473,970	
〔事業概要〕 新規就農者に対する就農支援として提案型による補助金を交付する。 あきる野市は、3つの直売所を中心に「地産地消型」事業を展開しているが、直売所の会員の高齢化による出荷量の減少が課題となっている。新たな担い手に魅力ある農業経営を支援することで、担い手不足と遊休農地の解消を推進する。							平成28年度決算額		
〔事業実績等〕 農林課農政係16のとおり(P155) 新たな担い手に魅力ある農業経営を支援することにより、経営の安定が図られ、規模拡大のために、耕作放棄地を貸し付けることにより、遊休農地の解消にもつながった。							節の内訳		金額
							19 負担金補助及び交付金		728,290
							計		728,290
							財源内訳		金額
							国庫支出金		
							都支出金		
							地方債		
							その他		
							一般財源		728,290
							計		728,290

(単位：円)

科目	事業				事業名	主管課		
	06	01	03	08		農林課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	8,265,000						8,265,000	8,215,224
27年度	8,321,000						8,321,000	8,286,130
増減額	△56,000		0		0	0	△56,000	△70,906
[事業概要]					平成28年度決算額			
農作物の被害を防ぐため、野生鳥獣の捕獲を行うとともに、野生生物が畑に侵入することを防止するための電気柵の設置、サルの追い払い及びイノシシ等の捕獲の委託などを行うことで、安心して農業生産ができる環境を作り、遊休農地の防止、生産性の向上など、農業経営の安定を進める。					節の内訳		金額	
					09 旅費	34,754		
[事業実績等]					11 需用費		487,166	
					13 委託料		6,994,400	
農林課農政係5のとおり(P151) 電気柵の設置、サルの追い払い及びイノシシ等の捕獲の委託などを行うことで、農作物の被害を防ぎ、遊休農地の防止、生産性の向上など、農業経営の安定を進めることができた。					16 原材料費		181,440	
					18 備品購入費		203,064	
					19 負担金補助及び交付金		314,400	
					計		8,215,224	
					財源内訳		金額	
					国庫支出金			
					都支出金		3,893,000	
					地方債			
					その他			
					一般財源		4,322,224	
					計		8,215,224	

科目	事業				事業名	主管課		
	06	01	04	01		農林課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	404,000						404,000	402,376
27年度	404,000						404,000	403,564
増減額	0		0		0	0	0	△1,188
[事業概要]					平成28年度決算額			
都市農業の中で、衰退が進んでいる畜産業を振興し、地域住民に理解を得られる事業を展開する。このため、畜産公害、環境問題にも対処する薬剤購入費等の補助や巡回指導を行う。					節の内訳		金額	
					11 需用費		2,376	
[事業実績等]					19 負担金補助及び交付金		400,000	
					計		402,376	
農林課農政係7のとおり(P152) 畜産業の振興を図るため、畜産公害、環境問題にも対処する薬剤購入費等の補助や巡回指導を実施し、畜産業に対する地域住民の理解を促進した。					財源内訳		金額	
					国庫支出金			
					都支出金			
					地方債			
					その他		402,376	
					一般財源			
					計		402,376	

科目	事業				事業名	主管課		
	06	01	05	03		農林課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
28年度	5,000,000						5,000,000	4,984,960
27年度	1,000,000						1,000,000	973,888
増減額	4,000,000		0		0	0	4,000,000	4,011,072
[事業概要]					平成28年度決算額			
農業用排水路に堆積した土砂の除去を行い、安定した流量を確保するとともに、周辺農地等への氾濫を防止し、農業生産の向上と農地等を保全する。 また、平成26年6月に発生した集中豪雨により、鳥居場会館西崖線が法面崩落し、その土砂及びコンクリート塊が推積し、真下にある東郷前用水の水路が閉塞する被害が発生した。この災害について、平成26年度に水路の復旧、崩落した法面の設計及び工事を完了し、平成28年度にその上・下流の鳥居場地区農地防災事業実施設計委託を行う。					節の内訳		金額	
					13 委託料		4,984,960	
[事業実績等]					財源内訳		金額	
					国庫支出金			
1 用排水路清掃委託 農林課農政係9(1)のとおり(P152) 農業用排水路に堆積した土砂の除去を行い、安定した流量を確保するとともに、周辺農地等への氾濫を防止し、農業生産の向上と農地等を保全することができた。					都支出金		3,000,000	
					地方債			
2 農地及び農業用施設災害復旧事業 農林課農政係9(2)のとおり(P152)					その他			
					一般財源		1,984,960	
					計		4,984,960	

(単位：円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	06	01	05	04	遊休農地の活用による地産地消推進事業経費			農林課
区分	当初予算額		補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	1,610,000				△ 71,000	1,539,000	991,464	
27年度	910,000					910,000	636,895	
増減額	700,000		0	0	△ 71,000	629,000	354,569	
[事業概要]						平成28年度決算額		
<p>農業者の高齢化や後継者不足により、荒廃した農地を利用できるように再生し、意欲ある農業者との貸借を推進することで、遊休農地の解消と農産物の生産拡大を進め、市内の直売所に安定的に供給することを目指す。</p> <p>また、市民と農業者との交流を深めるため、農地の散策、収穫体験などを通じて、食料生産現場への信頼感を向上させ、直売所の来客者及び売上げの増加を目指す。</p> <p>[事業実績等]</p> <p>1 第7回あきる農を知り隊 実施日 平成28年11月26日 参加者数 17人 内容 農業への理解を深めることを目的に、市民親子が農地の散策、農産物の収穫体験及び地場産農畜産物を使用した加工品の紹介をすることにより、子どもへの野菜の興味を増加させるとともに、あきる野農業の可能性と食料生産現場への信頼感の向上に寄与し、農業者との交流を図った。</p> <p>2 遊休農地(耕作放棄地)農地再生整備委託 4件 計 972,702円</p>						節の内訳		金額
						08 報償費		18,762
						13 委託料		972,702
						計		991,464
						財源内訳		金額
						国庫支出金		
						都支出金		
						地方債		
						その他		991,464
						一般財源		991,464
						計		991,464

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	06	01	05	05	田園景観保全事業経費			農林課
区分	当初予算額		補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
28年度	294,000					294,000	276,275	
27年度	284,000					284,000	211,989	
増減額	10,000		0	0	0	10,000	64,286	
[事業概要]						平成28年度決算額		
<p>川沿いなどに広がる水田にレンゲソウ畑を復活することにより、観光景観を創出するとともに、地力(田の生産能力)の向上を推進する。</p> <p>[事業実績等]</p> <p>農林課農政係 13のとおり (P155)</p>						節の内訳		金額
						11 需用費		276,275
						計		276,275
国庫支出金								
都支出金								
地方債								
						その他		276,275
						一般財源		276,275
						計		276,275